

自己点検・評価シート（令和2年度）
（全学組織・部局）

目 次

I 教育課程のこと

01 全学組織（全学教育機構）	· · · · ·	P 1
02 部局··	(人文社会科学部) · · · · ·	P 6
	(教育学部) · · · · ·	P15
	(理工学部) · · · · ·	P23
	(医学部) · · · · ·	P33
	(農林海洋科学部) · · · · ·	P42
	(地域協働学部) · · · · ·	P51
	(土佐さきがけプログラム（学部）) · ·	P60
	(人文社会科学専攻) · · · · ·	P69
	(教育学専攻) · · · · ·	P79
	(理学専攻) · · · · ·	P88
	(医科学専攻) · · · · ·	P97
	(看護学専攻) · · · · ·	P106
	(農学専攻) · · · · ·	P115
	(土佐さきがけプログラム（修士）) · ·	P126
	(教職実践高度化専攻) · · · · ·	P135
	(応用自然科学専攻) · · · · ·	P144
	(医学専攻) · · · · ·	P154
	(黒潮圏総合科学専攻) · · · · ·	P163
	(大学教育創造センター) · · · · ·	P173
	(教師教育センター) · · · · ·	P187
	(共通教育実施委員会) · · · · ·	P199

II 学生支援のこと

01 全学組織（全学教育機構）	· · · · ·	P208
02 部局··	(人文社会科学部) · · · · ·	P216
	(教育学部) · · · · ·	P219
	(理工学部) · · · · ·	P223
	(医学部) · · · · ·	P227
	(農林海洋科学部) · · · · ·	P230
	(地域協働学部) · · · · ·	P234
	(土佐さきがけプログラム（学部）) · ·	P238
	(人文社会科学専攻) · · · · ·	P242
	(教育学専攻) · · · · ·	P246
	(理学専攻) · · · · ·	P250
	(医科学専攻) · · · · ·	P254
	(看護学専攻) · · · · ·	P257
	(農学専攻) · · · · ·	P260
	(土佐さきがけプログラム（修士）) · ·	P263
	(教職実践高度化専攻) · · · · ·	P267
	(応用自然科学専攻) · · · · ·	P271
	(医学専攻) · · · · ·	P275
	(黒潮圏総合科学専攻) · · · · ·	P278
	(学生総合支援センター) · · · · ·	P282
	(希望創発センター) · · · · ·	P287
	(保健管理センター) · · · · ·	P291

III 学生受入に関すること

01 全学組織（入試企画実施機構・大学院入学試験委員会）	• • • • • P294
02 部局・・	
(人文社会科学部)	• • • • • P300
(教育学部)	• • • • • P303
(理工学部)	• • • • • P306
(医学部)	• • • • • P310
(農林海洋科学部)	• • • • • P313
(地域協働学部)	• • • • • P317
(人文社会科学専攻)	• • • • • P320
(教育学専攻)	• • • • • P324
(理工学専攻)	• • • • • P327
(医科学専攻)	• • • • • P331
(看護学専攻)	• • • • • P334
(農林海洋科学専攻)	• • • • • P337
(地域協働学専攻)	• • • • • P341
(土佐さきがけプログラム（修士）)	• • P344
(教職実践高度化専攻)	• • • • • P347
(応用自然科学専攻)	• • • • • P350
(医学専攻)	• • • • • P353
(黒潮圏総合科学専攻)	• • • • • P356
(アドミッションセンター)	• • • • • P360

IV 施設設備に関すること

01 全学組織（全学財務委員会）	• • • • • P363
------------------	----------------

V 国際連携に関すること

01 全学組織（国際連携推進センター）	• • • • • P365
02 部局・・	
(人文社会科学部)	• • • • • P367
(教育学部)	• • • • • P369
(理工学部)	• • • • • P371
(医学部)	• • • • • P374
(農林海洋科学部)	• • • • • P376
(地域協働学部)	• • • • • P378
(土佐さきがけプログラム)	• • • • • P380
(人文社会科学専攻)	• • • • • P382
(教育学専攻)	• • • • • P384
(理学専攻)	• • • • • P386
(医科学専攻)	• • • • • P389
(看護学専攻)	• • • • • P391
(農学専攻)	• • • • • P393
(応用自然科学専攻)	• • • • • P395
(医学専攻)	• • • • • P398
(黒潮圏総合科学専攻)	• • • • • P400

VI 図書館及びI C Tに関すること

01 全学組織（学術情報基盤図書館）	• • • • • P402
--------------------	----------------

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1－2 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1－2－1	部局の学位授与方針が、大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－2	部局の教育課程方針が、学位授与方針と整合的であるか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－3	部局の教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的でありふさわしい水準となっているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	□適切である ■改善を要する事項がある
1－2－4	部局が学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導方法が採用されているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－5	部局が、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援を行っているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	□適切である ■改善を要する事項がある

【全学組織名称:全学教育機構】

1－2－6	部局が教育課程方針に則して、公正な成績評価を厳格かつ客観的に実施しているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－7	部局が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、公正な卒業（修了）判定を実施しているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－8	部局において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－9	関係者（学生、卒業生、卒業生の主な雇用者等）からの意見聴取が実施され、その結果に基づく改善が行われているか。	・部局の自己点検・評価シート ・高知大学の学びに関するアンケート集計結果 ・高知大学卒業生調査集計結果 ・高知大学就職先調査集計結果	・意見聴取の実施時期、内容等の一覧	<input type="checkbox"/> 適切に実施されている <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	大学院において、研究指導計画書、研究指導報告書等、指導方法を確認できる資料の整備が不十分な専攻があった。	1－2－3	各専攻に研究指導計画書、研究指導報告書等の整備を要請し、様式等を検討している。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

【全学組織名称:全学教育機構】

2	大学院において、社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組が不十分な専攻があった。	1－2－3	該当する専攻において、対応する授業科目の開設等を計画している。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	大学院において、成績評価基準や成績に対する異議申し立て制度について学生への周知が不十分な専攻があった。	1－2－6	各専攻に学生への周知を要請し、履修要項等への掲載を予定している。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
4	大学院において、成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認できていない専攻があった。	1－2－6	各専攻に内部質保証員会における成績評価分布の確認を要請し、令和2年度の実施を検討している。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
5	学士課程を対象とした全学的に実施している在学生調査や卒業生調査では部局の目的に即した意見聴取ができておらず、また就職先調査は回収率が低く意見聴取が不十分であった。学部・専攻等で実施している関係者からの意見聴取についても不十分な部局があった。	1－2－9	学士課程を対象とした全学の在学生調査及び卒業生調査では、部局の目的に即した質問項目の追加を検討している。就職先からの意見聴取については、各部局においても方法を検討するよう要請している。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【全学組織名称:全学教育機構】

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	就職先からの意見聴取について、実施方法や頻度等を検討する。	1－2－9	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	学士課程においては、各学部等のカリキュラム・ポリシーに共通教育に関する事項も明示するよう全学的な統一を図るとともに、カリキュラム改善に伴う変更を反映した新たなカリキュラム・ポリシーを策定した。大学院においては、ディプロマ・ポリシーの表記を統一し、カリキュラム・ポリシーの見直しを行い、科目履修と研究指導について「教育課程の編成方針」「教育課程における教育・学習方法に関する方針」「学習成果の評価の方針」を明確かつ具体的に明示した。	1－1－1 1－2－2	
2	学士課程では、各学部等のディプロマ・ポリシーの達成度の検証のため、「セルフ・アセスメント・シート」を用いた学生の自己評価及び特定の授業科目におけるパフォーマンス評価を実施し、10+1の能力の達成度を確認した。	1－2－1 1－2－2 1－2－9	

【全学組織名称:全学教育機構】

3	各学部等において、「令和元年度教育力向上計画」を策定し、教育ファシリテーターを中心に取組を実施した。 全学的なFD・SDの取組として、第1学期にFD・SD ウィークを実施し、343名（教員109名、職員239名）が授業参観を実施した。 新任教員研修プログラムを実施し、修了者の認定を行った。	1-2-3 1-2-4	
4	教職キャリア支援教育充実の取組として、学生の授業指導力を高め教員採用率を向上させるため、教職大学院の現職教員院生による教員採用2次試験の模擬授業対策指導を実施した。	1-2-5	
5	e-ポートフォリオの活用促進を図るとともに、e-ポートフォリオに蓄積した学修成果を集約し、令和元年度卒業生にディプロマ・サプリメントを発行した。	1-2-5 1-2-6 1-2-9	
6	関係者からの意見聴取として、学士課程の学生を対象に「高知大学の学びに関する調査」を実施し、学生の授業外学修時間、大学教育や学生生活への満足度等を確認した。 また、全学の卒業生（学士課程）を対象とした卒業生調査を実施し、本学の卒業生が地域社会でどれだけ貢献できているかを測定し、学習成果を確認した。	1-2-9	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	・ディプロマ・ポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	・カリキュラム・ポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	・カリキュラム・ポリシー ・ディプロマ・ポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	・カリキュラム・マップ（カリキュラム・ツリー） ・ナンバリング	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学 位にふさわしい水準となってい るか。	・シラバス	・シラバス	■適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施 設等における学習、入学前の既 修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	・高知大学学則 ・人文社会科学部内規「高知大 学学則第49条、第50条及び第 51条に基づく単位の認定等の 運用について」	・明文化された規 定類	■適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	—	・研究指導、学位 論文(特定課題研 究の成果を含 む。)指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	□適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・履修案内	・認証評価別紙様式6－4－4	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	—	・大学院学則	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・新入生オリエンテーション（1年生） ・新学期オリエンテーション（2～4年生）	・認証評価別紙様式6－5－1	■適切である □改善を要する事項がある

		<ul style="list-style-type: none"> ・第3年次編入学生オリエンテーション（3年生） ・履修登録相談会 		
1-1-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー教員制度 ・オフィスアワー ・リフレクション面談 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-2 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアデザインⅠ,Ⅱ ・実践キャリアデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・全学で定めた成績評価基準 	<p>成績評価基準</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-17	成績評価基準を学生に周知しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・履修案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価分布の状況と分析 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>

			<p>していることに関する資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料 	
1－1－19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・人文社会科学部成績異議申立てシステム 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1－1－20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・履修規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1－1－21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続き及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ）。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織 	<p>□適切である □改善を要する事項がある</p>

	ただし、教職実践高度化専攻を除く。)。		的な関わり方が確認できる資料	
1-1-22	策定した卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)を学生に周知しているか。	・履修規則 ・履修案内	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・入学・卒業に関する審議委員会規則	・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・認証評価別紙様式6-8-1	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・認証評価別紙様式6-8-2	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・大教センター卒業生アンケートの集計結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・大教センター卒業生アンケートの集計結果	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	・大教センター卒業生アンケートの集計結果	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	□適切である ■改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	・卒業時の学生からの意見聴取の結果において、大教センター卒業生アンケートの集計結果を根拠としていること。	1-1-26	・大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できる内容を含めたアンケート用紙を人文社会科学部において作成し、卒業（修了）時の学生に実施する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	・卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大教センター卒業生アンケートの集計結果を根拠としていること。	1-1-27	・大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できる内容を含めたアンケート用紙を人文社会科学部において作成し、ホームカミングデー等で来訪した卒業生に実施する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	・就職先等からの意見聴取の結果において、大教センター卒業生アンケートの集計結果を根拠としていること。	1-1-28	・大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できる内容を含めたアンケート用紙を人文社会科学部において作成し、就職活動等で来学する本学卒業生在籍企業に協力を求める。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	1-1-1 公表された学位授与方針 https://www.kochi-u.ac.jp/kyoikujoho/06/kyoiku_policy.html 114 令和2年度教育学部履修案内 p.2	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	1-1-2 公表された教育課程方針	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	1-1-3 公表された学位授与方針 https://www.kochi-u.ac.jp/kyoikujoho/06/kyoiku_policy.html 1-1-3 公表された教育課程方針	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある

1－1－4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	1-1-4 令和2年度教育学部履修案内 p.19-26 1-1-4 カリキュラムマップ (R1-) 1-1-4 カリキュラムマップ (H28-30)	・体系性が確認できる資料 (カリキュラム・マップ、 コース・ツリー、ナンバリング等) ・授業科目の開設状況が確認できる資料(シラバス等)	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学位にふさわしい水準となってい るか。	シラバス	・シラバス	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	1-1-6 令和2年度教育学部履修案内 p.12 認証評価 6-6-3 高知大学学則第72条	・明文化された規定類	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員 を明確に定めるなどの指導体制 を整備し、計画を策定した上で 指導することとしているか(研 究科各専攻のみ。ただし、教職 実践高度化専攻を除く。)。	—	・研究指導、学位論文(特 定課題研究の成果を含む。) 指導体制が確認できる資料 (規定、申合せ等) ・研究指導計画書、研究指 導報告書等、指導方法が確 認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事 項がある
1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が 採用され、授業の方法及び内容	1-1-8 シラバス	・シラバス、学生便覧等	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事 項がある

	が学生に対して明示されているか。			
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	1-1-9 認証評価別紙様式6－4－4	・認証評価別紙様式6－4－4	<input type="checkbox"/> 適切に実施されている <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	—	・大学院学則	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	1-1-13 令和2年度教育学部履修案内 p.13 1-1-13 R2 新学期オリ教室割 0324 認証評価別紙様式6－5－1	・認証評価別紙様式6－5－1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	1-1-14 令和2年度教育学部履修案内 p.13 認証評価別紙様式 6－5－2	・認証評価別紙様式 6－5－2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	1-1-15 令和2年度教育学部履修案内 p.2,35-36、95-99 認証評価別紙様式 6－5－3	・認証評価別紙様式 6－5－3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	1-1-16 成績評価基準	成績評価基準	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	1-1-17 教育学部履修案内 p.6 シラバス	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	1-1-18 成績評価分布の分析結果 高知大学におけるG P Aに関する要項 高知大学における授業科目の履修登録単位の上限に関する規則 履修案内	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	1119 令和2年度教育学部履修案内 p.28 履修案内 教育学部成績異議申し立て制度について	・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ	
1－1－20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	高知大学学則 高知大学学位規則 高知大学教育学部履修規則 高知大学教授会規則 高知大学教育学部教授会規則（HPにアップされている）	・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続き及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	—	・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－22	策定した卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）を学生に周知しているか。	履修案内	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	1-1-23 教授会資料	・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	
1-1-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-1-24 認証評価別紙様式 6-8-1	・認証評価別紙様式 6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-1-25 認証評価別紙様式 6-8-2	・認証評価別紙様式 6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1-1-26 e-ポートフォリオ教育学部かつをくんアンケート設問一覧および学務委員会分析結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位	1-1-27 AP 事業結果	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその	■適切である □改善を要する事項がある

	授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		結果が確認できる資料	
1－1－28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1－1－28 高知市校長会幹事会との懇談報告	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。（認証評価別紙様式6-4-4の結果は85%となっているが、教育学部の講師率は四国四大学に比べて高い比率となっている。鳴門5.6%、香川1.2%、愛媛4.8%、高知25.3%）	1-1-9	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教育学部独自の教学IR（e-ポートフォリオを使った教育学部IRツール「かつをくん」）を行っている。	1-1-26	
2	就職先からの意見聴取を行うシステムを構築し、教育学部のカリキュラム改革等に利用している（高知市校長会幹事会との懇談報告）。	1-1-28	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	1_6-1-1_理工学部ディプロマ・ポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	2_6-2-1_理工学部カリキュラム・ポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	1_6-1-1_理工学部ディプロマ・ポリシー 2_6-2-1_理工学部カリキュラム・ポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	カリキュラムツリー（理工学部）	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

		ナンバリング（シラバス・履修案内に記載） 6 6-3-1_理工学部シラバス 3 6-3-1_理工学部履修案内	コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設状況が確認できる資料（シラバス等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学位にふさわしい水準となってい るか。	6 6-3-1_理工学部シラバス	・シラバス	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	18 6-7-1_高知大学学則 【理工学部】（編入）3年次編 入学生単位認定ガイドライン 広島大学理学部との協定書及び 覚書（理工学部） 19_広大単位互換（履修案内 用） 他大学における公開臨海実習等 の読み替えについて	・明文化された規 定類	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか（研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践	—	・研究指導、学位 論文（特定課題研 究の成果を含 む。）指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等)	□適切である □改善を要する事項がある

	高度化専攻を除く。)。		・研究指導計画書、研究指導報告書等、指導方法が確認できる資料	
1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	6_6-3-1_理工学部シラバス	・シラバス、学生便覧等	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	6_6-3-1_理工学部シラバス 専任教員科目数 (理工)6-4-4_教育上主要と認める授業科目 (Renew)	・認証評価別紙様式6－4－4	<input checked="" type="checkbox"/> 適切に実施されている <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	—	・大学院学則	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	11 6-5-1_（理工学部）履修指導の実施状況	・認証評価別紙様式6－5－1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	12 6-5-2_（理工学部）学習相談の実施状況	・認証評価別紙様式6－5－2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	13 6-5-3_社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組	・認証評価別紙様式6－5－3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	6 6-3-1_理工学部シラバス 15 6-6-1_公正な成績評価の実施に向けて（申合せ） 卒業研究成績評価基準(理学部用) 卒業研究成績評価基準(理工学部用)	成績評価基準	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	6 6-3-1_理工学部シラバス	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<p>2019年度理工学部成績評価分布</p> <p>成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料</p> <p>16_6-6-3_授業科目の成績分布公表について</p> <p>G P A制度の目的と実施状況 (成績優秀者判定)</p> <p>第2回理学部・理工学部入学卒業委員会議事要録 (R01.9.4)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	<p>【学生告知用最終版】理工学部異議申し立てについて</p> <p>令和元年度第1学期成績評価異議申し立て問い合わせ件数等について</p> <p>令和元年度第2学期成績評価異議申し立て問い合わせ件数等について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	<p>卒業研究成績評価基準(理学部用)</p> <p>卒業研究成績評価基準(理工学部用)</p> <p>18_6-7-1_高知大学学則</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

		18_6-7-1_高知大学学位規則 18_6-7-1_高知大学理工学部履修規則 18_6-7-1_高知大学理工学部入学及び卒業に関する委員会規則	(修了)判定の手順が確認できる資料	
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続き及び評価の基準(以下「学位論文審査基準」という。)を組織として作成しているか(研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。)。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・学位論文(課題研究)の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-22	策定した卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)を学生に周知しているか。	3_6-3-1_理工学部履修案内	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	18_6-7-1_高知大学理工学部入学及び卒業に関する委員会規則 卒業研究成果評価基準(理学部用) 卒業研究成果評価基準(理工学部用)	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	
1-1-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	(理)6-8-1_標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率(過去5年分)	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-2(就職室作成のもの)	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業(修了)時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	卒業生アンケート(R1は集計中) H30卒業時アンケート集計結果 【R1】卒業時アンケート_フォーム	・学生からの意見聴取(学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

1-1-27	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	卒業後3年目アンケート（R1は集計中） H30卒業後・修士修了後3年目アンケート結果 【R1】学部卒業後3年目アンケート	・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	A P事業就職先アンケート R1実施_H30卒業生就職先アンケート調査回答結果（2019年度）	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	1-1-8	シラバスに明示しているが、あいまいな記載内容も見られるのできちんと入力されているかの確認が必要となる。これは第1回目のシラバスチェックで確認している。しかし、新型コロナウイルス関係でシラバスの変更が行われているので今後のシラバスチェックで確認を要する。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

2	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1－1－28	全学のAP事業において就職先アンケートの実施が行われたが、回収率が低いので、今後の実施でも回収率の向上は難しいと考える。理工学部では、理工学部運営委員会の外部委員への聞き取りで対応できるか検討中である。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
---	--	--------	---	--

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	1－1－9	シラバスへの「教授」「准教授」などの職階の記入については全学での対応をお願いしたい。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	1－1－23	卒業研究の評価は、客観性を担保するためループリック評価を研究室単位で行い、その評価を学科・コース全体で検討し、成績を確定して

			いる。成績評価決定の経過については報告書を作成し、内部質保証委員会で確認・情報共有を行っている。
2	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	1－1－23	卒業予定者が学士（理学）としての一定の力を身に付けているかを確認する「学士力確認試験」を課している。確認能力は、（1）プレゼンテーション能力（2）課題探求力（課題発見力・課題解決力）（3）学士（理学）としての基礎能力（数学力、科学英語理解力、情報スキル能力）（4）専門分野基礎知識の4つの項目からなる。
3	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	1－1－13	「成績・履修自己確認シート」を作成し、履修指導の一環として1学期、2学期に自己点検させる機会を設けている。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	・医学部ディプロマポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	・医学部カリキュラムポリシー ・医学部学生の手引 ・シラバス	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	・ディプロマポリシー ・カリキュラムポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	・カリキュラム・マップ ・ナンバリング・コード ・シラバス	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学位にふさわしい水準となってい るか。	・シラバス	・シラバス	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	・医学部医学科における入学前 修得単位認定の申合せ（認定 表） ・医学部看護学科における入学 前修得単位認定の申合せ（認定 表）	・明文化された規 定類	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか（研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。）。	—	・研究指導、学位 論文（特定課題研 究の成果を含 む。）指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある

1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス ・医学部学生の手引き	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・時間割・基本情報 (ドリームキャンパス)	・認証評価別紙様式6－4－4	■適切に実施されている □改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	—	・大学院学則	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・アドバイザー教員制度 ・オフィスアワー	・認証評価別紙様式6－5－1	■適切である □改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー教員制度 ・オフィスアワー 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6－5－2 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学内・学外臨床実習（医）（クリニカルクラブシップ委員会） ・学内・学外実習（看）（キャリア支援委員会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6－5－3 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準（学務委員会） ・カリキュラムポリシー ・ディプロマポリシー 	成績評価基準	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部学生の手引き ・学生便覧 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価分布表 ・学務委員会資料および教授会資料 ・医学部学生の手引 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	
1－1－19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	・医学部学生の手引（P. 41） ・学務委員会資料	・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	・医学部規則 ・医学部医学科卒業時の達成指針	・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続き及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ）。	—	・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織	□適切である □改善を要する事項がある

	ただし、教職実践高度化専攻を除く。)。		的な関わり方が確認できる資料	
1-1-22	策定した卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)を学生に周知しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧 ・医学部学生の手引 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学科会議、学務委員会、教授会資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) <ul style="list-style-type: none"> ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1-1-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学科・看護学科「標準修業年限内の卒業率 ・「標準修業年限×1.5」年内卒業率 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-8-1 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・就職率及び進学率の状況（過去5年分）主な進学／就職先	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・アンケート調査結果（医学科）、看護学科は未実施	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・アンケート調査結果	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	・アンケート調査結果（看護のみAP事業で実施）	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	□適切である ■改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	看護学科の卒業時のアンケート調査が実施できてなく、学位授与方針に則した学習成果の確認がしにくい。	1－1－26	医学科の質問項目を参考に 2020 年度卒業生から実施する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	卒業後、一定期間就業経験をした卒業生へのアンケート項目の見直し。	1－1－27	アンケート内容を見直し、医学部独自の項目を入れることを検討中。卒後一定期間を経た頃(2・3年後)にアンケートを実施すること、2020年度卒業生から卒業時に同意書をとることを検討中。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	AP 事業でアンケートを実施し、看護学科は回答があったが(回答率は低い) 医学科は実施していない。	1－1－28	医学部独自のアンケート実施については、多くの卒業生が高知大学附属病院及び高知県内の医療機関で勤務しており、今後これらの施設を対象としたアンケートの実施方法を検討する。特に医学科の場合、主要な勤務先である医学部関連教育病院について、「高知大学医	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

			学部関連教育病院運営協議会（年2回開催）」を通しての意見聴取は有効な方法と考えられる。	
--	--	--	---	--

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	ディプロマポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	カリキュラムポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	カリキュラムポリシー ディプロマポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	履修案内（カリキュラム・ツリー、ナンバリングも履修案内に記載）	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学 位にふさわしい水準となってい るか。	農林海洋科学部設置計画書 R2 シラバス	・シラバス	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施 設等における学習、入学前の既 修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	高知大学学則	・明文化された規 定類	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	—	・研究指導、学位 論文(特定課題研 究の成果を含 む。)指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある

1-1-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	R2 シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	シラバス	・認証評価別紙様式6-4-4	□適切に実施されている ■改善を要する事項がある
1-1-10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	—	・大学院学則	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	別紙様式6－5－2	・認証評価別紙様式6－5－2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	別紙様式6－5－3	・認証評価別紙様式6－5－3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	公正な成績評価の実施に向けて（申合せ）（学士課程運営委員会）	成績評価基準	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	R2 履修案内	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	授業科目における成績評価分布の公表について 公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを担保するための体制の構築 公正な成績評価の実施に向けて（申し合わせ） R2 農林海洋科学部内部質保証委員会(学務委員会)議事録 高知大学におけるGPAに関する要綱	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		農林海洋科学部における履修登録単位の上限及び成績優秀者に関する要綱 R2 成績優秀判定を行った学務委員会議事録		
1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	農林海洋科学部専門科目の成績に関する異議申し立てについて R2 申し立て件数	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	学則、学位規則、履修規則 教授会運営に関する細則	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ）。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	ただし、教職実践高度化専攻を除く。)。		的な関わり方が確認できる資料	
1-1-22	策定した卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)を学生に周知しているか。	履修案内	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	R2 教授会の議事録	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) <ul style="list-style-type: none"> ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	別紙様式6-8-1	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-8-1 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	別紙様式6-8-2	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	R1 卒業時アンケートの集計結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	卒業生アンケートの集計結果	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	卒業生調査報告書	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているが、専任の教授・准教授が分かるようにR3履修案内に専任教員一覧（氏名・職位）を掲載する。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	1－1－16	現行の申合せの成績評価基準に記載されている標準的及び最低到達基準がシラバスには記載されていないため、整合性が取れていない。今後、申合せの改正あるいはR3シラバスの項目変更を検討する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1－1－27	AP事業で卒業後1年目に全学的（学部生）に行うアンケートは農学部卒業生のため対象外。R1卒業生対象アンケートをAP事業で実施すればその結果を資料とする。農林海洋科学部独自での取組はないので、学部での対応が必要ならば今後検討をする。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

4	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1－1－28	A P事業で全学（教・医除くH27・H28卒業生（学部生）の就職先対象）で行っているアンケートは農学部卒業生のため対象外。農林海洋科学部独自での取組はなく、今後検討をする。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
---	--	--------	--	--

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	・学位授与方針	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	・教育課程方針	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	・教育課程方針及び学位授与方針	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	・カリキュラム・マップ、ナンバリング、シラバス、履修案内	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学位にふさわしい水準となってい るか。	・シラバス	・シラバス	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	・学則（第49条、第50条、第 51条）	・明文化された規 定類	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	—	・研究指導、学位 論文（特定課題研 究の成果を含 む。）指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある

1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・認証評価別紙様式6－4－4	・認証評価別紙様式6－4－4	■適切に実施されている □改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	—	・大学院学則	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6－5－1	・認証評価別紙様式6－5－1	■適切である □改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・認証評価別紙様式6－5－2	・認証評価別紙様式6－5－2	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・認証評価別紙様式6－5－3	・認証評価別紙様式6－5－3	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	・公正な成績評価の実施に向けて（申合せ）	成績評価基準	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	・履修案内、シラバス、オリエンテーションの配布資料の該当箇所	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを確認した教務委員会の議事要録 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる履修案内の該当ページ	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある

1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域協働学部成績評価に関する異議申し立て手続きに関する申合せ (今まで、申し立てなし) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域協働学部履修規則第3条 ・学則第5条、学位規則、地域協働学部規則第15～17条 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料 	<p><input type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>

1-1-22	策定した卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)を学生に周知しているか。	・履修案内、オリエンテーションの配布資料	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・入学・卒業判定等に関する委員会及び教授会議事要録	・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・認証評価別紙様式6-8-1	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・認証評価別紙様式6-8-2	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・卒業時（4年生）アンケート	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・AP事業卒業生アンケート	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	・AP事業就職先アンケート	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	■適切である □改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	同一企業に対し、各学部が五月雨式に卒業生調査を実施することがないよう、全学的に調査をして欲しい。	1-1-28	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1－1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1－1－1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	—	・学位授与方針	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	—	・教育課程方針	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	—	・教育課程方針及び学位授与方針	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	—	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

【部局名称:土佐さきがけプログラム】

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学 位にふさわしい水準となってい るか。	—	・シラバス	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施 設等における学習、入学前の既 修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	—	・明文化された規 定類	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	—	・研究指導、学位 論文(特定課題研 究の成果を含 む。)指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

【部局名称:土佐さきがけプログラム】

1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	—	・シラバス、学生便覧等	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	—	・認証評価別紙様式6－4－4	□適切に実施されている □改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	—	・大学院学則	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	—	・認証評価別紙様式6－5－1	□適切である □改善を要する事項がある

【部局名称:土佐さきがけプログラム】

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	—	・認証評価別紙様式6－5－2	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	—	・認証評価別紙様式6－5－3	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	—	成績評価基準	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	—	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	—	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	□適切である □改善を要する事項がある

【部局名称:土佐さきがけプログラム】

1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-22	策定した卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)を学生に周知しているか。	—	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	—	・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-1	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1－1－25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式6－8－2	・認証評価別紙様式6－8－2	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	TSP 卒業予定者アンケート結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	高知大学卒業生調査（AP事業）	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	高知大学就職先調査（AP事業）	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	□適切である ■改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	就職先へのアンケートについて、卒業生からの承諾が得られなかつたと思われるため、対応を検討して欲しい。	1－1－28	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:土佐さきがけプログラム】

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	・ディプロマ・ポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	・カリキュラム・ポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	・カリキュラム・ポリシー ・ディプロマ・ポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	・カリキュラム・マップ（カリキュラム・ツリー） ・ナンバリング	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学 位にふさわしい水準となってい るか。	・シラバス	・シラバス	■適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施 設等における学習、入学前の既 修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	—	・明文化された規 定類	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	・人文社会科学専攻履修内規	・研究指導、学位 論文(特定課題研 究の成果を含 む。)指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある

1-1-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・課程案内	・認証評価別紙様式6-4-4	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	・課程案内 ・人文社会科学専攻学生募集要項	・大学院学則	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・新入生オリエンテーション（1年生） ・主指導教員、副指導教員	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・主指導教員、副指導教員 ・特別研究	・認証評価別紙様式6－5－2	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・教育職員免許状修得科目の開講	・認証評価別紙様式6－5－3	□適切である ■改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	・全学で定めた成績評価基準	成績評価基準	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	・シラバス	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	□適切である ■改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・成績評価分布の状況と分析	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	□適切である ■改善を要する事項がある

1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	・人文社会科学専攻成績異議申立てシステム	・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	・履修内規	・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	・履修内規	・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-22	策定した卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）を学生に周知しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・履修内規 ・課程案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・入学・修了認定等に関する審議委員会規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料（以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） <ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-8-1 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-8-1 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・認証評価別紙様式6-8-2	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・人文社会科学専攻アンケートの集計結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・該当なし	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	・該当なし	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	□適切である ■改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	・研究指導計画書、研究指導報告書等、指導方法を確認していること。	1-1-7	・学修進捗状況報告書の様式を作成し、1年修了時における指導方法を確認する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	・社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	1-1-15	・外国人に対する日本語教育に必要な知識能力のある日本語教員を養成する目的のため、大学院の教育課程と並行して人文社会科学部において開講される「日本語教員養成課程」の単位取得証明書に係る必要な授業科目を履修する日本語教員養成プログラムの開設	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	・成績評価基準を学生に周知していること。	1-1-17	令和2年度よりシラバスに成績評価の基準と方法について明記した。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

4	・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していること。	1－1－18	人文社会科学専攻総務委員会（内部質保証委員会）において、成績評価基準に則り各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることを確認する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
5	・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されていること。	1－1－19	・人文社会科学専攻課程案内に成績異議申し立てシステムについて明記する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
6	・卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できること。	1－1－26	・人文社会科学専攻アンケートに学位授与方針に則した学習成果を確認する項目を追加する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
7	修了後一定期間の就業経験等を経た修了生からの意見聴取の結果において、該当がないこと。	1－1－27	・大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できる内容を含めたアンケート用紙を人文社会科学専攻において作成し、ホームカミングデー等で来訪した修了生に実施する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
8	・就職先等からの意見聴取の結果において、該当がないこと。	1－1－28	・大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できる内容を含めたアンケート用紙を人文社会	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

			科学専攻において作成し、就職活動等で来学する本専攻修了生在籍企業に協力を求める。	<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	1-1-1 公表された学位授与方針 http://www.kochi-u.ac.jp/kyoikujoho/06/policy/09m_kyoiku.html	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	1-1-2 公表された教育課程方針 http://www.kochi-u.ac.jp/kyoikujoho/06/policy/09m_kyoiku.html	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	1-1-3 公表された学位授与方針 http://www.kochi-u.ac.jp/kyoikujoho/06/policy/09m_kyoiku.htm 1-1-3 公表された教育課程方針 http://www.kochi-u.ac.jp/kyoikujoho/	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある

		06/policy/09m_kyoiku.html 学務委員会（整合性について確認をお願いします）		
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	1-1-4 2020年度教育学専攻ガイドブック p.15-19	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、コース・ツリー、ナンバリング等） ・授業科目の開設状況が確認できる資料（シラバス等）	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-5	授業科目の内容が、授与する学位にふさわしい水準となっているか。	1-1-5 シラバス	・シラバス	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-6	他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行っている場合、認定に関する規定を法令に従い規則等で定めているか。	1-1-6 高知大学学則第72条 認証評価 6-2-2	・明文化された規定類	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-7	学位論文の作成等に係る指導（研究指導）に関し、指導教員を明確に定めるなどの指導体制を整備し、計画を策定した上で指導することとしているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を	1-1-7 2020年度教育学専攻ガイドブック p.59 教育学専攻規則 学位論文指導教員届 研究指導計画書、研究指導報告書 認証評価 6-4-3	・研究指導、学位論文（特定課題研究の成果を含む。）指導体制が確認できる資料（規定、申合せ等） ・研究指導計画書、研究指導報告書等、指導方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

	除く。)。			
1-1-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	1-1-8 学務委員会（シラバスの提供、記載内容が確実になされているかをご確認いただけますでしょうか）	・シラバス、学生便覧等	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	—	・認証評価別紙様式6-4-4	<input type="checkbox"/> 適切に実施されている <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	1-1-11 2020年度教育学専攻ガイドブック p.78 高知大学学則第69条 認証評価6-4-6	・大学院学則	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	1-1-13 認証評価別紙様式6－5－1	・認証評価別紙様式6－5－1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	1-1-14 認証評価別紙様式6－5－2	・認証評価別紙様式6－5－2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	1-1-15 2020年度教育学専攻ガイドブック p.70-75 認証評価別紙様式6－5－3	・認証評価別紙様式6－5－3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	1-1-16 成績評価基準	成績評価基準	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	1-1-17 シラバス 認証評価6-6-2 (ガイドブックにはR3以降記載予定)	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	1-1-18 高知大学におけるGPAに関する要項 (成績分析については令和2年度以降実施予定)	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況に	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			ついてわかる資料	
1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	1-1-19 2020年度教育学専攻ガイドブック p.4	・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件(以下「卒業(修了)要件」という。)を組織的に策定しているか。	1-1-20 高知大学学則 高知大学学位規則 研究科委員会規則 教育学専攻規則 認証評価 6-7-1	・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業(修了)判定の手順が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続及び評価の基準(以下「学位論文審査基準」という。)を組織として作成しているか(研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。)。	1-1-21 2020年度教育学専攻ガイドブック p.59-60 高知大学学則 高知大学学位規則 研究科委員会規則 教育学専攻規則 教育学専攻学位論文審査基準 認証評価 6-7-2	・学位論文(課題研究)の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-22	策定した卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)を学生に周知しているか。	1-1-22 2020年度教育学専攻ガイドブック p.59-60	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	1-1-23 専攻会議資料 教育学専攻学位論文審査基準 教育学専攻会議規則 教育学専攻会議議事録 認証評価 6-7-4	<ul style="list-style-type: none"> 教授会等での審議状況等の資料（以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） 学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-1-24 認証評価別紙様式 6-8-1 (令和2年度実績を入れたものを次年度作成予定)	<ul style="list-style-type: none"> 認証評価別紙様式 6-8-1 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-1-25 認証評価別紙様式 6-8-2 (学生支援課所掌) (令和2年度実績を入れたものを次年度作成予定)	<ul style="list-style-type: none"> 認証評価別紙様式 6-8-2 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1-1-26 教育学専攻修了予定者アンケート結果 認証評価 6-8-3	<ul style="list-style-type: none"> 学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1-1-27 AP 事業資料	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1-1-28 高知市校長会幹事会との懇談報告	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-1-25	令和2年度実績を入れたものを次年度作成予定	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並	1-1-26	令和2年度実績を入れたものを次年度作成予定	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中

	びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。			<input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	1－1－18	成績分析については令和2年度以降実施予定	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
4	成績評価基準を学生に周知しているか。	1－1－17	ガイドブックにはR3以降記載予定	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	1_6-1-1_理学専攻ディプロマ・ポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	2_6-2-1_理学専攻カリキュラム・ポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	1_6-1-1_理学専攻ディプロマ・ポリシー 2_6-2-1_理学専攻カリキュラム・ポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	0101_i3_1_理学専攻カリキュラムマップ	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

		0101_i3_1_理学専攻ナンバリング 4_6-3-1_理学専攻シラバス（修士課程） 3_6-3-1_理学専攻履修案内	コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1-1-5	授業科目の内容が、授与する学位にふさわしい水準となってい るか。	6_6-3-1_理学専攻シラバス	・シラバス	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-6	他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	9_6-3-3_高知大学学則 早期履修単位認定 8_0_1_早期履修	・明文化された規 定類	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-7	学位論文の作成等に係る指導 （研究指導）に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか（研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。）。	30_高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程理学専攻 内規 0101_i3_3_学位論文審査等実施 要項 2020年3月修了 4_5_1_理学専攻研究指導計画書 4_5_3_理学専攻研究指導報告書	・研究指導、学位 論文（特定課題研 究の成果を含 む。）指導体制が 確認できる資料 （規定、申合せ 等） ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	6_6-3-1_理学専攻シラバス	・シラバス、学生便覧等	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	6_6-3-1_理学専攻シラバス	・認証評価別紙様式6－4－4	<input checked="" type="checkbox"/> 適切に実施されている <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	9_6-3-3_高知大学学則	・大学院学則	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	7107-i5-1_履修指導の実施状況（理学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6－5－1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	7107-i5-2_学習相談の実施状況 (理学・応用自然科学)	・認証評価別紙様式6－5－2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	7107-i5-3_社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組 (理学・応用自然科学)	・認証評価別紙様式6－5－3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	4 6-3-1_理学専攻シラバス（修士課程）	成績評価基準	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	4 6-3-1_理学専攻シラバス（修士課程）	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	C_0_2_理学専攻内部質保証委員会内規	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	6_0_1_理学専攻成績異議申し立て制度 6_0_2_【学生告知用】専攻異議申し立てについて 理学専攻学務委員会議事要録（0件だったので記載なし）	・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	9 6-3-3_高知大学学則 9 6-7-1_高知大学学位規則 3 6-3-1_理学専攻履修案内（修士課程） 0101_i3_3_学位論文審査等実施要項 2020年3月修了	・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	9 6-3-3_高知大学学則 9 6-7-1_高知大学学位規則 1219（結合）学位論文審査基準 0101_i3_3_学位論文審査等実施要項 2020年3月修了	・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-22	策定した卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）を学生に周知しているか。	3 6-3-1_理学専攻履修案内（修士課程） 0101_i3_3_学位論文審査等実施要項 2020年3月修了	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	9 6-3-3_高知大学学則 30 高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程理学専攻内規 1219（結合）学位論文審査基準 0101_i3_3_学位論文審査等実施要項 2020年3月修了	・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	(院：理)6-8-1_標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率（過去5年分）	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-2 (就職室作成のもの)	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了生アンケート（R1は集計中） 理学専攻_2019_修了時アンケートフォーム	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了後3年目アンケート（R1は集計中） 理学専攻_2019年度実施_大学院修士修了後3年目アンケート	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	3_1_1_アンケート集計（理工）	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	1－1－18	大学院講義は少人数講義が多く、成績分布がとれない。理工学専攻となり、受講生の多い科目が新設されたので、内部質保証委員会で検討中である。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	1－1－8	シラバスに明示しているが、あいまいな記載内容も見られるのできちんと入力されているかの確認が必要となる。これは第1回目のシラバスチェックで確認している。しかし、新型コロナウイルス関係でシラバスの変更が行われているので今後のシラバスチェックで確認を要する。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1－1－28	理工学専攻改組のために企業アンケートを実施したが、経年的に行っているわけではない。理工学専攻では、理工学部の理工学部運営委員会の外部委員への聞き取りで対応できるか	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他

			検討中である。また、就職先から訪問頂く企業等の人事関係部署の方からのインタビューが可能か検討中である。	()
--	--	--	---	-----

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	1－1－9	シラバスへの「教授」「准教授」などの職階の記入については全学での対応をお願いしたい。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	・ディプロマポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	・カリキュラムポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	・ディプロマポリシー ・カリキュラムポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	・カリキュラム・マップ ・ナンバリングコード ・シラバス	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学 位にふさわしい水準となってい るか。	・シラバス	・シラバス	■適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施 設等における学習、入学前の既 修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	—	・明文化された規 定類	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	・医科学専攻規則第3条 ・履修ガイド(P.7)	・研究指導、学位 論文(特定課題研 究の成果を含 む。)指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である ■改善を要する事項がある

1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス ・履修ガイド	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・シラバス ・履修ガイド	・認証評価別紙様式6－4－4	■適切に実施されている □改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	・医科学専攻規則第4条第2項 ・入試募集要項	・学則	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・シラバス ・履修ガイド（P.7） ・長期履修学生規則、医科学専攻における長期履修学生の取扱	・認証評価別紙様式6－5－1	■適切である □改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス（オフィスアワー記載有） ・医科学専攻規則第3条 ・履修ガイド（P.7） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6－5－2 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6－5－3 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準（医科学専攻会議資料） 	成績評価基準	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準 ・医科学専攻成績分布表（全学期）（専攻会議資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>

1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院医系看護系専攻成績評価異議申し立てに関する申合せ ・履修ガイド（P. 20） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医科学専攻規則第11条 ・履修ガイド（P. 7） 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続き及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	<ul style="list-style-type: none"> ・履修ガイド（P. 7-15） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>

1-1-22	策定した卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）を学生に周知しているか。	・履修ガイド	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	・医科学専攻会議での学位審査資料 ・学位論文審査一覧表	・教授会等での審議状況等の資料（以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・標準修業年限内の修了率（過去5年）	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・就職率及び進学率の状況（過去5年）	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和元年度修了生アンケート集計報告（医科学専攻）	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・未実施 (2020年度実施予定)	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	・未実施 (2020年度実施予定)	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	□適切である ■改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学位論文の作成等に係る研究指導に関し、研究指導計画を策定した上で指導し、進行状況及び結果について証明する資料が部局にない。	1-1-7	大学院研究指導計画書・報告書を作成することで検討中	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	就業経験等を経た修了生からの意見聴取を行っていないため、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できていない。	1-1-27	2020年度中に修了生からの意見聴取を行い、学習成果の確認を行う予定で検討中。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	就職先等からの意見聴取を行っていないため、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できていない。	1-1-28	2020年度中に就職先に意見聴取を行い、学習成果の確認を行う予定で検討中。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	・ディプロマポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	・カリキュラムポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	・ディプロマポリシー ・カリキュラムポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	・カリキュラム・マップ ・ナンバリングコード ・シラバス	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学位にふさわしい水準となってい るか。	・シラバス	・シラバス	■適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	—	・明文化された規 定類	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	・看護学専攻規則第3条 ・履修ガイド(P.11)	・研究指導、学位 論文(特定課題研 究の成果を含 む。)指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である ■改善を要する事項がある

1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス ・履修ガイド	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・シラバス ・履修ガイド	・認証評価別紙様式6－4－4	■適切に実施されている □改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	・看護学専攻規則第4条第2項 ・入試募集要項	・学則	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・シラバス ・履修ガイド（P.11） ・長期履修学生規則、看護学専攻における長期履修学生の取扱	・認証評価別紙様式6－5－1	■適切である □改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス（オフィスアワー記載有） ・看護学専攻規則第3条 ・履修ガイド（P. 11） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6－5－2 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6－5－3 	<p><input type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準（看護学専攻会議資料） 	成績評価基準	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準 ・看護学専攻成績分布表（全学期）（専攻会議資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>

1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院医系看護系専攻成績評価異議申し立てに関する申合せ ・履修ガイド（P. 29） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・看護学専攻規則第7条 ・履修ガイド（P. 10） 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続き及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	<ul style="list-style-type: none"> ・履修ガイド（P. 12-20） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>

1-1-22	策定した卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）を学生に周知しているか。	・履修ガイド	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	・看護学専攻会議での学位審査資料 ・学位論文審査一覧表	・教授会等での審議状況等の資料（以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・標準修業年限内の修了率（過去5年）	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・就職率及び進学率の状況（過去5年）	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和元年度修了生アンケート集計報告（看護学専攻）	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・未実施 (2020年度実施予定)	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	・未実施 (2020年度実施予定)	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	□適切である ■改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学位論文の作成等に係る研究指導に関し、研究指導計画を策定した上で指導し、中間評価をして進めているかどうかを証明する資料が部局にない。	1-1-7	大学院研究指導計画書・報告書を作成中	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	就業経験等を経た修了生からの意見聴取を行っていないため、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できていない。	1-1-27	2020年度中に修了生からの意見聴取を行い、学習成果の確認を行う予定で検討中。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	就職先等からの意見聴取を行っていないため、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できていない。	1-1-28	2020年度中に就職先に意見聴取を行い、学習成果の確認を行う予定で検討中。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	ディプロマポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	カリキュラムポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	カリキュラムポリシー ディプロマポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	カリキュラム・マップ ナンバリング シラバス	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学位にふさわしい水準となってい るか。	シラバス	・シラバス	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	学則	・明文化された規 定類	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	農学専攻規則、農学専攻論文審 査及び最終試験実施要項	・研究指導、学位 論文(特定課題研 究の成果を含 む。)指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある

1-1-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	シラバス	・認証評価別紙様式6-4-4	□適切に実施されている ■改善を要する事項がある
1-1-10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	—	・大学院学則	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	別紙様式6－5－2	・認証評価別紙様式6－5－2	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	別紙様式6－5－3	・認証評価別紙様式6－5－3	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	成績評価基準	成績評価基準	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	シラバス	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	全学資料、「卓越した学業等成績優秀者授業料免除」候補者選考基準	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	成績評価に関する異議申し立ての規定文書 申し立てがあった場合はその記録	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	学則、学位規則、履修規則 専攻会議規則	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	農学専攻論文審査及び最終試験実施要項、農学専攻学位審査基準、学位規則、各専攻規則	<ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>

1-1-22	策定した卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)を学生に周知しているか。	履修案内	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	農学専攻論文審査及び最終試験実施要項、農学専攻学位審査基準	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 <ul style="list-style-type: none"> ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	別紙様式6-8-1	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-8-1 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	別紙様式6-8-2	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了時アンケート	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確		・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	□適切である ■改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学位論文の作成等に係る指導（研究指導）に関し、指導教員を明確に定めるなどの指導体制を整備し、計画を策定した上で指導することとしているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	1－1－7	「研究指導計画書」や「研究指導報告書」といった名称の資料はない。シラバスや履修案内の内容を充実させることで対応する。指導計画書、研究計画書、報告書の作成について、検討する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているが、専任の教授・准教授が分かるようにR3履修案内に専任教員一覧（氏名・職位）を掲載する。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	1－1－14	オフィスアワーや面談を実施しているので記載する（実績（件数）までは把握していない）。専攻委員会で、学習相談の体制について検討する。ピア・サポート等の全学で実施している取組で大学院生も対象としているものを学務課に確認する。（学術情報基盤図書館の学生	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

【部局名称:農学専攻】

			サポートデスクは大学院生を明確に対象外にはしていないが、相談体制としては低学年の学部学生からの相談を想定した体制をしている。(学部の3~4年生を対応者としている等))	
4	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	1－1－15	専攻共通科目として開講する特論にて、研究倫理等の教育を行う予定。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
5	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	1－1－18	大学院は論文指導が該当するので学位論文の審査基準や審査委員会で適切な審査を行っていることが分かる資料を提示する。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
6	策定した卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)を学生に周知しているか。	1－1－22	学位論文審査基準を学生に周知している方法を確認する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
7	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授	1－1－27	学務委員会において実施方法等検討する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

	与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。			<input type="checkbox"/> その他 ()
8	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1－1－28	学務委員会において実施方法等検討する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	1－1－14	オフィスアワーや面談を実施しているので記載する（実績（件数）までは把握していない）。ピア・サポート等の全学で実施している取組で大学院生も対象としているものを学務課に確認する。（学術情報基盤図書館の学生サポートデスクは大学院生を明確に対象外にはしていないが、相談体制としては低学年の学部学生からの相談を想定した体制をとしている。（学部の3～4年

			生を対応者としている等))
--	--	--	---------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース修士課程】

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	ディプロマ・ポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	カリキュラム・ポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	カリキュラム・ポリシー ディプロマ・ポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	カリキュラム・マップ ナンバリング	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称:土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース修士課程】

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学 位にふさわしい水準となってい るか。	シラバス	・シラバス	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施 設等における学習、入学前の既 修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	高知大学学則（第72条）	・明文化された規 定類	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	・高知大学土佐さきがけプログ ラムグリーンサイエンス人材育 成コース履修規則第10条 ・高知大学土佐さきがけプログ ラムグリーンサイエンス人材育 成コース（修士課程）学位審査 基準 ・高知大学大学院総合人間自然 科学研究科修士課程土佐さきが けプログラムグリーンサイエン	・研究指導、学位 論文（特定課題研 究の成果を含 む。）指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称:土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース修士課程】

		ス人材育成コース学位論文審査 及び最終試験実施要項 ・研究指導計画書、研究指導報告書		
1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	—	・認証評価別紙様式6－4－4	□適切に実施されている □改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	高知大学学則（第69条）	・大学院学則	■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称:土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース修士課程】

1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6－5－1	・認証評価別紙様式6－5－1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	認証評価別紙様式6－5－2	・認証評価別紙様式6－5－2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	認証評価別紙様式6－5－3	・認証評価別紙様式6－5－3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	成績評価基準	成績評価基準	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	・シラバス ・履修案内	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

【部局名称:土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース修士課程】

1-1-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	令和2年度2学期成績確定後、成績評価分析を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・履修案内 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データを今後、土佐さきがけプログラム運営委員会で報告する 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学学則 ・土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース履修規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

【部局名称:土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース修士課程】

1-1-21	<p>大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手續及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士課程）学位審査基準 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース学位論文審査及び最終試験実施要項 	<ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1-1-22	<p>策定した卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）を学生に周知しているか。</p>	履修案内	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1-1-23	<p>卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士課程）学位審査基準 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース学位論文審査及び最終試験実施要項 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料（以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

【部局名称:土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース修士課程】

1－1－24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式6－8－1	・認証評価別紙様式6－8－1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式6－8－2	・認証評価別紙様式6－8－2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－26	卒業(修了)時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了予定者アンケート	・学生からの意見聴取(学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－27	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与	修了生の数が少ないため、まだ実施していない	・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取(アンケート、懇談会、イ	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

【部局名称:土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース修士課程】

	方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		ンタビュー等) の概要及びその結果が確認できる資料	
1－1－28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了生の数が少ないため、まだ実施していない	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認するための、成績評価分布の確認がなされていなかった。	1－1－18	令和2年度2学期成績確定後、成績評価分析を行う。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているが、件数の報告がなされていなかった。	1－1－19	申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データを土佐さきがけプログラム運営委員会で報告する。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース修士課程】

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	・教職実践高度化専攻ディプロマ・ポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	・教職実践高度化専攻カリキュラム・ポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	・教職実践高度化専攻ディプロマ・ポリシー ・教職実践高度化専攻カリキュラム・ポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	・教職実践高度化専攻カリキュラム・ツリー ・ナンバリング	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

		<ul style="list-style-type: none"> ・教職実践高度化専攻ガイドブック ・教職実践高度化専攻シラバス 	<p>コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）</p>	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学位にふさわしい水準となってい るか。	<ul style="list-style-type: none"> ・教職実践高度化専攻シラバス ・学務委員会（内部質保証委員会）議事録 	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学学則（第72条） 	<ul style="list-style-type: none"> ・明文化された規 定類 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・研究指導、学位 論文（特定課題研 究の成果を含 む。）指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料 	<p>□適切である □改善を要する事項がある</p>

1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・教職実践高度化専攻シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	—	・認証評価別紙様式6－4－4	□適切に実施されている □改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	・教職実践高度化専攻規則	・C A P制に関する規定	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	—	・大学院学則	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	・実習施設（連携協力校等）の調整実施承諾書	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6－5－1	・認証評価別紙様式6－5－1	■適切である □改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・認証評価別紙様式6－5－2	・認証評価別紙様式6－5－2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・認証評価別紙様式6－5－3	・認証評価別紙様式6－5－3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	・成績評価基準	成績評価基準	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	・教職実践高度化専攻シラバス ・令和3年度ガイドブックに掲載予定	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・成績評価の分布表 ・年度末に成績評価分布表を学務委員会で確認する予定 ・高知大学におけるGPAに関する要項 ・教職大学院教育実践研究及び総合実践研究実施要項、教職大学院実習実施要項、教職実践高度化専攻会議議事録	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・教職実践高度化専攻ガイドブック 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学学則 ・高知大学学位規則 ・教職実践高度化専攻規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料 	<p><input type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>

1-1-22	策定した卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）を学生に周知しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・教職実践高度化専攻ガイドブック 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学務委員会議事録 ・専攻会議議事録 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料（以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） <ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1-1-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-8-1 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-8-1 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・認証評価別紙様式6-8-2	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・修了予定者アンケート ・修了予定者アンケート分析結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・教育実践研究発表会「土佐の皿鉢ゼミ」での意見聴取・アンケートの実施予定	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	・高知大学教職大学院連携協議会の議事録 ・教育実践研究発表会「土佐の皿鉢ゼミ」での意見聴取の予定	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	□適切である ■改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	成績評価基準の学生への周知について、ガイドブックに記載していない点が不十分であった。	1－1－17	成績評価基準を令和3年度教職実践高度化専攻ガイドブックに記載する予定。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定を厳格かつ客観的に行うことについて、成績評価分布のデータを組織的に確認していない点が不十分であった。	1－1－18	年度末に成績評価分布表を学務委員会で確認する予定	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	修了生からの意見聴取し学習成果を確認することについて、8月実施予定であったが、新型コロナウィルス感染のため実施できていない。	1－1－27	教育実践研究発表会「土佐の皿鉢ゼミ」にて、意見聴取・アンケートの実施予定。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
4	就職先等からの意見聴取し学習成果を確	1－1－28	高知大学教職大学院連携協議会の議事録	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中

	認することについて、8月実施予定であったが、新型コロナウイルス感染のため実施できていない。		2月開催予定の教育実践研究発表会「土佐の皿鉢ゼミ」にて意見聴取し、また、高知県教育委員会との連携を協議する高知大学教職大学院連携協議会にて意見交換を行うと予定である。	<input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
--	---	--	---	---

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教育実習校の指導教員や高知県市町村の教育委員会等大学内外の教育関係者が一堂に会して、院生の教育実践研究を多様な視点や専門的視座から評価し、指導・助言を行う教育の場として、研究発表会「土佐の皿鉢ゼミ」を年2回開催している。	1-1-8	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	1_6-1-1_応用自然科学専攻ディプロマ・ポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	2_6-2-1_応用自然科学専攻カリキュラム・ポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	1_6-1-1_応用自然科学専攻ディプロマ・ポリシー 2_6-2-1_応用自然科学専攻カリキュラム・ポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	6-3-1_応用自然科学専攻CM	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

		<p>6-3-1_応用自然科学専攻ナンバーリングコード</p> <p>4 6-3-1_応用自然科学専攻シラバス（博士課程）</p> <p>3 6-3-1_応用自然科学専攻履修案内（博士課程）</p>	<p>コース・ツリー、ナンバリング等) ・授業科目の開設状況が確認できる資料（シラバス等）</p>	
1-1-5	授業科目の内容が、授与する学位にふさわしい水準となっているか。	4 6-3-1_応用自然科学専攻シラバス（博士課程）	・シラバス	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1-1-6	他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行っている場合、認定に関する規定を法令に従い規則等で定めているか。	9 6-3-3_高知大学学則	・明文化された規定類	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1-1-7	学位論文の作成等に係る指導（研究指導）に関し、指導教員を明確に定めるなどの指導体制を整備し、計画を策定した上で指導することとしているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	<p>6-6-3_応用自然科学専攻内規</p> <p>3 6-3-1_応用自然科学専攻履修案内（博士課程）</p> <p>6-3-4(2)_応用自然科学専攻研究指導計画書</p> <p>6-3-4(2)_応用自然科学専攻研究指導報告書_最終</p>	<p>・研究指導、学位論文（特定課題研究の成果を含む。）指導体制が確認できる資料（規定、申合せ等） ・研究指導計画書、研究指導報告書等、指導方法が確認できる資料</p>	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

1-1-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	4 6-3-1_応用自然科学専攻シラバス（博士課程）	・シラバス、学生便覧等	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	4 6-3-1_応用自然科学専攻シラバス（博士課程）	・認証評価別紙様式6-4-4	<input checked="" type="checkbox"/> 適切に実施されている <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	9 6-3-3_高知大学学則	・大学院学則	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	7107-i5-1_履修指導の実施状況（理学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6-5-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		5_1_1_大学院博士課程面談記録 (様式)		
1-1-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	6-5-2_学習相談の実施状況 mm 5_1_1_大学院博士課程面談記録 (様式)	・認証評価別紙様式 6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	6-5-3_社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組 mm 5_1_1_大学院博士課程面談記録 (様式)	・認証評価別紙様式 6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	4_6-3-1_応用自然科学専攻シラバス（博士課程）	成績評価基準	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-17	成績評価基準を学生に周知しているか。	4_6-3-1_応用自然科学専攻シラバス（博士課程）	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認して	6-3-2_応用自然科学専攻内部質保証委員会内規	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認する	□適切である ■改善を要する事項がある

	いるか。		など組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	
1－1－19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	6_0_1_成績異議申し立て制度 6_0_3_【学生告知用】専攻異議申し立てについて 応用自然科学専攻学務委員会議事要録（申立件数0であったので記載なし）	・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	9 6-3-3_高知大学学則 9 6-7-1_高知大学学位規則 3 6-3-1_応用自然科学専攻履修案内（博士課程） 6-6-3_応用自然科学専攻学位論文審査等に関する実施要項	・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成	9 6-3-3_高知大学学則 9 6-7-1_高知大学学位規則 6-6-3_応用自然科学専攻内規	・学位論文（課題研究）の審査に係る手続及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議	■適切である □改善を要する事項がある

	しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	6-6-3_応用自然科学専攻学位論文審査等に関する実施要項 6-6-3_応用自然科学専攻学位審査基準 博士論文学位申請基準に関する申し合わせ	及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料	
1-1-22	策定した卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）を学生に周知しているか。	3 6-3-1_応用自然科学専攻履修案内（博士課程） 6-6-3_応用自然科学専攻学位論文審査等に関する実施要項	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	9 6-3-3_高知大学学則 6-6-3_応用自然科学専攻学位審査基準 博士論文学位申請基準に関する申し合わせ 6-6-3_応用自然科学専攻学位論文審査等に関する実施要項	・教授会等での審議状況等の資料 （以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

1-1-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	(院：応用)6-8-1_標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率(過去5年分)	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	認証評価別紙様式6-8-2 (就職室作成のもの) II_2_1_1_2018-2009 博士修了者データ	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-26	卒業(修了)時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・学生からの意見聴取(学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-27	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与		・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取(アンケート、懇談会、イ	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		ンタビュー等) の概要及びその結果が確認できる資料	
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	1-1-18	大学院講義は少人数講義が多く、成績分布がとれない。内部質保証委員会で検討中である。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	1-1-8	シラバスに明示しているが、あいまいな記載内容も見られるのできちんと入力されているかの確認が必要となる。これは第1回目のシラバスチェックで確認している。しかし、新型コロナウイルス関係でシラバスの変更が行	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

			われているので今後のシラバスチェックで確認を要する。	
3	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1－1－26	毎年の修了生数が少ないので、アンケートをとってもデータとして有意義かどうかが疑問である。修了生から直接意見聴取するなどの方法の検討が必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
4	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1－1－27	毎年の修了生数が少ないので、アンケートをとってもデータとして有意義かどうかが疑問である。修了生から直接意見聴取するなどの方法の検討が必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
5	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1－1－28	応用自然科学専攻では、理工学部の理工学部運営委員会の外部委員への聞き取りで対応できるか検討中である。また、就職先から訪問頂く企業等の人事関係部署の方からのインタビューが可能か検討中である。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	1－1－9	シラバスへの「教授」「准教授」などの職階の記入については全学での対応をお願いしたい。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	策定した卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）を学生に周知しているか。	1－1－22	学位論文申請手続き説明会を行い、学位論文取得のための流れを説明する機会を設けている。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	・ディプロマポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	・カリキュラムポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	・ディプロマポリシー ・カリキュラムポリシー	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	・カリキュラム・マップ ・ナンバリングコード ・シラバス	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学位にふさわしい水準となってい るか。	・シラバス	・シラバス	■適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	—	・明文化された規 定類	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	・医学専攻規則第4条 ・高知大学大学院博士課程医学 専攻における研究指導体制につ いて(申合せ)	・研究指導、学位 論文(特定課題研 究の成果を含 む。)指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である ■改善を要する事項がある

1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス ・履修ガイド	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・シラバス ・履修ガイド	・認証評価別紙様式6－4－4	■適切に実施されている □改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	・医学専攻規則第5第2項 ・入試募集要項	・学則	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・シラバス ・長期履修学生規則、医学専攻における長期履修学生の取扱	・認証評価別紙様式6－5－1	■適切である □改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス（オフィスアワー記載有） ・医学専攻規則第4条 ・高知大学大学院博士課程医学専攻における研究指導体制について（申合せ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6－5－2 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6－5－3 	<p><input type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準（医学専攻会議資料） 	成績評価基準	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準 ・医学専攻成績分布表（全学期）（専攻会議資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>

			・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	
1－1－19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	・大学院医系看護系専攻成績評価異議申し立てに関する申合せ ・履修ガイド（P. 21）	・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	・医学専攻規則第12条 ・履修ガイド（P. 11）	・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続き及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ）。	・学位申請の手引 ・履修ガイド（P. 13－14）	・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織	■適切である □改善を要する事項がある

	ただし、教職実践高度化専攻を除く。)。		的な関わり方が確認できる資料	
1-1-22	策定した卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)を学生に周知しているか。	・履修ガイド	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・医学専攻会議での学位審査資料 ・学位論文審査一覧表	・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・標準修業年限内の修了率(過去5年)	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・就職率及び進学率の状況（過去5年）	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和元年度修了生アンケート集計報告（医学専攻）	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・未実施 (2020年度実施予定)	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	・未実施 (2020年度実施予定)	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	□適切である ■改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学位論文の作成等に係る研究指導に関し、研究指導計画を策定した上で指導し、進行状況及び結果について証明する資料が部局にない。	1-1-7	大学院研究指導計画書・報告書を作成することで検討中	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	就業経験等を経た修了生からの意見聴取を行っていないため、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できていない。	1-1-27	2020年度中に修了生からの意見聴取を行い、学習成果の確認を行う予定で検討中。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	就職先等からの意見聴取を行っていないため、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できていない。	1-1-28	2020年度中に就職先に意見聴取を行い、学習成果の確認を行う予定で検討中。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	ディプロマ・ポリシー	・学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	カリキュラム・ポリシー	・教育課程方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー（履修要項）	・教育課程方針及び学位授与方針	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	カリキュラム・マップ、ナンバリング 履修要項、シラバス	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	■適切である □改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学 位にふさわしい水準となってい るか。	シラバス	・シラバス	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施 設等における学習、入学前の既 修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	学則、黒潮圏総合科学専攻規則	・明文化された規 定類	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	黒潮圏総合科学専攻規則、履修 要項 学修進捗報告書(個人情報)、研 究指導報告書(個人情報)、黒 潮圏セミナーシラバス 黒潮圏総合科学国際シンポジウ ムの学生参加に対する補助 (個人情報) 黒潮圏総合科学専攻客員教員一 覧、協定書(一部)、学修進捗 状況報告書(個人情報)、共著 承諾書(個人情報)、学位論文 の謝辞(個人情報)	・研究指導、学位 論文(特定課題研 究の成果を含 む。) 指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

		「科学リテラシー」シラバス RA アンケート（個人情報）		
1-1-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	—	・認証評価別紙様式6-4-4	□適切に実施されている □改善を要する事項がある
1-1-10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P 制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P 制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	学則	・大学院学則	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある

1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6－5－1	・認証評価別紙様式6－5－1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	認証評価別紙様式6－5－2	・認証評価別紙様式6－5－2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	認証評価別紙様式6－5－3	・認証評価別紙様式6－5－3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	成績評価基準	成績評価基準	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	履修要項(現在掲載なしのため、成績評価基準をR3年度履修要項に掲載する)	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	本年度中に2019年度成績分析を行う 本年度中に教務委員会において確認予定 黒潮圏総合科学専攻「卓越した学業等成績優秀者に対する授業料免除」候補者選考基準	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		芸術等の個人指導等中心科目はない	していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	
1－1－19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	黒潮圏総合科学専攻成績異議申し立てシステムについて（周知について R3 年度履修要項に掲載する） 集計表（0 名） 高知大学文書管理規則	・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	学則、学位規則、黒潮圏総合科学専攻規則 高知大学学則 高知大学学位規則 研究科委員会規則（+付託事項） 黒潮圏総合科学専攻会議規則	・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続き及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ）。	“黒潮圏総合科学専攻学位審査基準 黒潮圏総合科学専攻学位論文審査等に関する実施要項 黒潮圏総合科学専攻学位論文審査等に関する実施要項取扱い申合せ”	・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	ただし、教職実践高度化専攻を除く。)。	"高知大学学則 高知大学学位規則 研究科委員会規則 (+付託事項) 黒潮圏総合科学専攻会議規則"	的な関わり方が確認できる資料	
1-1-22	策定した卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)を学生に周知しているか。	履修要項	<ul style="list-style-type: none"> 学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	専攻会議議事録 "黒潮圏総合科学専攻学位審査基準 黒潮圏総合科学専攻学位論文審査等に関する実施要項 黒潮圏総合科学専攻学位論文審査等に関する実施要項取扱い申合せ" 黒潮圏総合科学専攻学位論文審査等に関する実施要項、「黒潮圏総合科学専攻学位論文審査等に関する実施要項」取扱い申合せ 審査及び試験に合格した学生の学位論文	<ul style="list-style-type: none"> 教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) 学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
1-1-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並び	別紙様式6-8-1	<ul style="list-style-type: none"> 認証評価別紙様式6-8-1 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

	に学位授与方針に則して適正な状況にあるか。			
1－1－25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	別紙様式6－8－2 学校基本調査または大学ポートレートURL 新聞記事等のまとめ	・認証評価別紙様式6－8－2	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	学修進捗状況報告書 DP 達成度評価集計 国費優先配置プログラム学生への聞き取り調査	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1－1－27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	インタビュー等行う予定	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある

1－1－28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	インタビュー等行う予定	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
--------	--	-------------	---	---

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	成績評価基準を学生に周知しているか。	1－1－17	履修要項に現在掲載なしのため、成績評価基準をR3年度履修要項に掲載する。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	1－1－18	本年度中に2019年度成績分析を行う。 本年度中に教務委員会において確認予定。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	1－1－19	黒潮圏総合科学専攻成績異議申し立てシステムの周知についてR3年度履修要項に掲載する。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他

				()
4	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1－1－27	修了生への意見聴取を実施する	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
5	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	1－1－28	修了生の就労先への意見聴取を実施する	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	—	・学位授与方針	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	—	・教育課程方針	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	—	・教育課程方針及び学位授与方針	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	—	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学 位にふさわしい水準となってい るか。	—	・シラバス	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施 設等における学習、入学前の既 修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	—	・明文化された規 定類	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	—	・研究指導、学位 論文(特定課題研 究の成果を含 む。)指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス記入要領 (KULAS)	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	—	・認証評価別紙様式6-4-4	□適切に実施されている □改善を要する事項がある
1-1-10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	—	・大学院学則	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	—	・認証評価別紙様式6-5-1	□適切である □改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	—	・認証評価別紙様式6－5－2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	—	・認証評価別紙様式6－5－3	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	成績評価基準 公正な成績評価の実施に向けて (申合せ)	成績評価基準	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	—	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	—	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-22	策定した卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）を学生に周知しているか。	—	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	—	・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	—	・認証評価別紙様式6-8-1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	—	・認証評価別紙様式6-8-2	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	令和元年度A P事業報告書	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	令和元年度A P事業報告書	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	—	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	□適切である □改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	<p>1. 各学部等のD Pの達成度の検証、カリキュラム評価とカリキュラム改善を支援するために、下記の調査・分析を行った</p> <p>①セルフ・アセスメント・シート オリエンテーション期間に、全学の1年生と3年生を対象に実施し、1年生98.9%、3年生67.5%の学生が回答した。令和元年度の3年生は、1年生時に同様のセルフ・アセスメントを実施しているので、各能力が1年生時と3年生時でどのように変化しているか、同一母集団による比較ができる。</p> <p>②大学生基礎力レポート オリエンテーション期間に、全学の1年生、3年生を対象に、大学生基礎力レポートの試験（6日程）と解説会（5日程）を実施した。受験率は1年生90%、3年生46%であった。</p> <p>③パフォーマンス評価 平成30年度のパフォーマンス評価において自己評価を実施した学生数（全学で43.8%）、教員が評価した学生数（同25.7%）であった。</p> <p>④在学生調査（高知大学の学びに関する調査） 学生の学修状況について明らかにするために、学生の授業外学修時間、大学教育や学生生活への満足度等の調査を行った。</p> <p>1) 調査時期 令和元年9月25日（水）～令和元年12月13日（土）までの期間</p>	<p>1-1-1 1-1-2 1-1-3 1-1-4 1-1-5 1-1-28</p>	<p>①すべての能力について、1年生時の平均値に比べて3年生時の平均値ほうが高いスコアを示していることがわかった。</p>

	<p>2) 対象 全学部・全学年（学部生）</p> <p>3) 調査方法 Microsoft Office 365 のアンケート機能 Forms を使い、Web アンケートとして実施した。</p> <p>4) 回答率 全学で 55.7% であった。</p> <p>⑤卒業生調査／卒業生就職先調査</p> <p>本学の卒業生が地域社会でどれだけ貢献できているかを測定し、これをもとに教育施策を改善するためのサイクルをつくるために卒業生調査と卒業生の就職先調査を実施した。</p> <p>取組内容</p> <p>1) 期間：平成 30 年度卒業生調査：令和元年 12 月 2 日～令和 2 年 1 月 20 日 平成 30 年度卒業生就職先調査：令和 2 年 2 月 1 日～令和 2 年 3 月 20 日</p> <p>2) 対象：平成 30 年度卒業生 1,073 名とその就職先（卒業生本人より調査への同意が得られたもの）※医学部医学科卒業生の就職先を除く。</p> <p>3) 回収率：全学で 33.6% であった。</p> <p>2. 上記の調査に基づいて、各学部 DP 達成のためのカリキュラム改善・教育改善について、教育企画会議に提案する。</p> <p>上記①～⑤の取組の成果を教育企画会議に報告し、各部局にフィードバックした。</p>		⑤卒業生調査の回収率については、Web アンケートとし、回答者のインセンティヴを考慮して実施したため、33.6%の回収率となった。
2	<p>1. 学びの基盤システムの構築</p> <p>e-ポートフォリオの利活用を促進し、e-ポートフォリオの管理、運営、改修</p>	<p>1 - 1 - 1</p> <p>1 - 1 - 2</p>	e-ポートフォリオの全学での利用率は、学生は 80%、教員は 54.1%

<p>を行った。</p> <p>このうち、各学部の独自機能について、人文社会科学部の MyPortfolio（ゼミなど専門科目での学習成果を学生が記録し、その内容を Web 上で指導教員と共有できるシステム）が 2019 年 3 月から、理工学部の学修成果物保存を教員と Web 上で共有できる機能と農林海洋科学部の生産環境管理学プログラム（JABEE）の学修成果を記録するための機能が同年 4 月から、それぞれ運用が開始された。教育学部では教学 IR のための学生アンケートとその分析のためのシステム開発を行った。</p> <p>全学共通機能として「科目ループリック」（授業科目ごとにループリック評価ができるシステム）の仕様を策定し、システムの開発を行った。</p> <p>2. Moodle 上に構築された教員プラットフォームを運用し、グッドプラクティス集の提供を行う。</p> <p>Moodle 上に構築されたプラットフォームに、「グループワークのはじめかた」「卒業までに身につけてほしい 10+1 の能力」を掲載し、FD 研修がオンデマンドで受講できるようにした。</p> <p>◆地域志向教育の企画に関すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 教育評価ユニット・教育改善ユニットと協力して、地域志向教育における学修評価及びカリキュラム評価に関するプログラム開発を行う。 ● 第 2 学期に「プロジェクト実践入門」を開講し、地域志向教育のための学習評価手法などについて検討した。 <p>2. 高大連携教育実行委員会が行う高大連携授業について、高等学校が行</p>	<p>1-1-3 1-1-4 1-1-5 1-1-28</p>	<p>(令和 2 年 3 月 31 日) であった。</p>
---	---	--------------------------------

<p>うプログラムの開発、実施を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none">● 8月1日～2日、中村高校において、「自律創造学習」を開講し、西幡地区の高等学校4校による高大連携授業を実施した。● 第1学期「学びを考える」、第2学期「大学生の生活」を開講した。● 令和2年2月14日、高知県高大連携教育実行委員会を開催し、本年度の事業について「順調に進捗している」との評価を得た。 <p>◆教育へのICT活用によるe-Learning推進のための企画、開発</p> <ol style="list-style-type: none">1. 知プラe事業の支援を行う<ul style="list-style-type: none">・連携校と共に可能なe-Learningコンテンツの開発を行う。・教員のe-Learningコンテンツの開発を行うのを支援する。 <p>【大学教育創造センター】</p> <ul style="list-style-type: none">● 第1学期開講予定のメディア授業科目（知プラe共同実施科目18科目、うち、学内5科目、授業担当者の緊急の事情により開講予定の科目数に変更あり）を開講した。知プラe共同実施科目の受講生は、連携5大学の合計で3,066名（前年度から674名増）であった。そのうち、本学の受講生は660名（本学提供科目392名（前年度から127名増）・他大学提供科目268名（前年度から95名増））であった。2. e-Learning科目の授業改善を支援する。● 高知大学moodle講習会2019を7月3日（水）に開催し、第1部（moodleでよく利用されている機能について）に21名、第2部（ストリーミング動画の活用方法と機能について）に13名が参加した。		
---	--	--

	<p>3. ICT を用いた教育活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● メディア授業科目の質保証のため、オンライン授業設計ガイドラインをメディア授業科目担当教員に周知した。併せて、新規科目の提供を予定する教員にも周知した。さらに、オンライン授業設計ガイドライン準拠シートによるチェックを実施し、実施結果をセンター四国に報告した。 <p>4. Moodle、認証連携システム等の管理、運営、開発等の業務を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 知プラ分室会議を毎月開催し、システムの管理、運営、開発等の進捗を管理した。 		
3	<p>◆全学的な FD 活動の実施・検証および各学部等における FD 活動の支援</p> <p>1. 教育改善に関する中期目標・計画を達成するために、年度ごとに教育改善に関する計画を策定する。</p> <p>2. 各学部における年間の教育改善の計画とその成果、エビデンスを取りまとめ、教育企画会議においてこれを評価・点検する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各部局は「令和元年度教育力向上計画」策定・実行し、教育企画会議において報告・承認された。 <p>3. 課題探求型授業地域志向科目等の授業改善のためのプログラムを開発・実施する。また、課題探求型・時間外学習を促進する授業の開発・授業に課題探求型学習の手法を導入し、新たな授業プログラムを開発する・時間外学習を促す仕組みを導入した授業プログラムを開発する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「プロジェクト実践入門」を開講し、課題探求型学習の手法等を導入した授業設計と評価方法を実施した。 <p>4. 教育改善に関する全学的な調査・研究を行う。</p>	1 – 1 – 1 1 – 1 – 2 1 – 1 – 3 1 – 1 – 4 1 – 1 – 5 1 – 1 – 28	

<p>◆教員の教育力向上に関する支援</p> <p>1. 教育改善を支援するために必要なファシリテーター・プログラム、各種セミナー、FD・SD ウィークの企画・実施を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">● 第1学期にFD・SD ウィークを実施し、343名（教員109名〔昨年度67名、一昨年度107名〕、職員239名〔昨年度261名、一昨年度248名〕）がWebシステムから申込を行い授業参観を行った。● 第1学期、第2学期に授業改善支援プログラムを実施した。 <p>2. 新任教員研修プログラムを実施・運営する。</p> <ul style="list-style-type: none">● 9月2日～3日、「新任教員研修プログラム」を実施した。		
--	--	--

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	—	・学位授与方針	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	—	・教育課程方針	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	—	・教育課程方針及び学位授与方針	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	—	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学 位にふさわしい水準となってい るか。	—	・シラバス	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施 設等における学習、入学前の既 修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	—	・明文化された規 定類	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	—	・研究指導、学位 論文(特定課題研 究の成果を含 む。)指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1－1－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	—	・シラバス、学生便覧等	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	—	・認証評価別紙様式6－4－4	□適切に実施されている □改善を要する事項がある
1－1－10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	—	・大学院学則	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1－1－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6－5－1	・認証評価別紙様式6－5－1	■適切である □改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	該当しない	・認証評価別紙様式6－5－2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・認証評価別紙様式6－5－3 ・令和元年度第2回教師教育センター運営戦略室会議議事メモ ・令和元年度第5回教師教育センター運営戦略室会議資料「現職教員院生による模擬授業指導の実施報告」	・認証評価別紙様式6－5－3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	・全学教職委員会が開講する教育実習・養護実習の成績評価について ・介護等体験成績評価基準（仮称）これから作成の必要あり	成績評価基準	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	・全学教職委員会が開講する教育実習・養護実習の成績評価基準を学生に周知する必要あり ・介護等体験の成績評価基準を学生に周知する必要あり	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・全学教職委員会が開講する教育実習・養護実習の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることを成績評価分布等のデータにより全学教職委員会で確認する必要あり	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		<ul style="list-style-type: none"> 介護等体験の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることを成績評価分布等のデータにより全学教職委員会で確認する必要あり 	<ul style="list-style-type: none"> していることに関する資料 G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料 	
1－1－19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> 学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> 卒業又は修了の要件を定めた規定 卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ）。	—	<ul style="list-style-type: none"> 学位論文（課題研究）の審査に係る手續及び評価の基準 修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	ただし、教職実践高度化専攻を除く。)。		的な関わり方が確認できる資料	
1-1-22	策定した卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)を学生に周知しているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) <ul style="list-style-type: none"> ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-8-1 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	—	・認証評価別紙様式6-8-2	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	—	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	—	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	—	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	□適切である □改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

活動計画と取組状況・成果

項目番号	活動計画	取組状況	取組の成果	備考
1	教職カリキュラムの管理、教育実習・介護等体験の実施と充実	教職希望者に対する早い段階からの準備と意識付けを図り、教職の意義と教員免許取得までの流れを理解させるとともに全学教職カリキュラムを運営し、教育実習、介護等体験を実施した。 (それぞれ事前・事後指導を含む)	平成30年度に作成した「教職課程ハンドブック」及び「リーフレット」を活用して1年生を対象とした教職説明会を実施した。 参加者：155名 教育実習事前指導：174名 教育実習事後指導：171名 介護等体験事前指導：213名 介護等体験事後指導：209名	
2	教職系カリキュラムの点検・評価	カリキュラムの点検と評価のために、以下の調査を実施した。 ・教職課程に関するアンケート ・教育実習に関するアンケート ・県内の教育実習受入校に対する訪問指導・挨拶回りの結果報告書 ・県外の教育実習受入校に対する教育実習に関するアンケート ・教職実践演習に関するアンケート	対象 171名、回答 166名 対象 171名、回答 166名 対象 33名、回答 26名 対象 104校、回答 78校 対象 176名、回答 165名	

3	教職キャリア支援教育の実施と充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の授業指導力を高め教員採用率を向上させるため、教職大学院の現職教員院生による教員採用2次試験の模擬授業対策指導を実施した。 ・教職実践高度化専攻の現職教員院生から学校現場の経験を通して教職の使命とやりがい・魅力などについて講演をしてもらい、教員志望の意欲を高めるため、教職キャリア形成支援ガイダンスを実施した。 	<p>模擬授業対策指導を7月23日から8月6日までの間の10日間、17時から18時まで実施した。 指導した現職院生数：延べ27人 受講した学生数：延べ55人</p> <p>教職キャリア形成支援ガイダンスを1月15日、3时限に実施した。 参加者：教職希望学生と現職教員院生合わせて45人</p>	
4	博物館学芸員資格、学校図書館司書教諭び講習と認定	<p>学校図書館司書教諭講習の実施</p> <p>学芸員博物館実習（通年）</p>	<p>学校経営と学校図書館：44名 学校図書館メディアの構成：44名 修了者：17名</p> <p>博物館学内実習：64名 博物館館園実習：39名</p>	
5	教師教育コンソーシアム高知の各種事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・教職実践演習への指導主事派遣について、高知県内大学の取りまとめを行った ・教員採用試験説明会の大学間相互開放を行った ・各大学で実施・回収した ・教師教育コンソーシアム高知共同研究事業部会において、高知県における教職希望学生の属性分析のためのアンケート用紙を作り上げた 	<p>高知大18名、工科大2名、県立大7名の派遣につながった</p> <p>2名の県内大学生が活用した</p> <p>作成したアンケートは高知県教育委員会の確認を経て、各大学で実施・回収し、データ入力まで進んだ</p>	

6	教員免許状更新講習の実施	<p>高知県内実施大学機関との連携による県内受講者に対する多様な講習の提供を行うため、必修領域 5 講習、選択必修領域 16 講習、選択領域 67 講習を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知大学教員免許状更新講習実施委員会の実施 ・免許状更新講習必修領域・選択必修領域専門部会、及び、選択領域専門部会の実施 	<p>受講申請者 : 2,115 名 内訳 必修 : 459 名 選択必修 : 424 名 選択 : 1,232 名</p>	
7	高知C S T養成・育成事業の実施	<p>第3期 CST 養成プログラムは大学院教職実践高度化専攻の一部授業科目を活用して実施しており、上級コースには教職実践高度化専攻から 1 年生が 1 名参加している。その他、以下の事業を実施した</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理科授業改善セミナー ・高知C S T西部シンポジウム ・第 9 回高知C S T受講生懇談会 ・第 9 回高知C S T活動報告会 ・高知C S T認定 	<p>79 名が参加した 15 名が参加した 10 名が参加した 15 名が参加した 認定者 8 名 内訳 初級A : 2 名 中級 : 3 名 上級 : 3 名 ※中級（昇級） : 1 名</p>	

8	教師教育センターの体制を事業実施に合わせた形に最適化	<p>教育学部と全学教職の教職キャリア部分をタイアップしながら実施していくために、教育学部学生支援委員長を教師教育センター運営戦略室会議の構成員（その他センター長が必要と認めた者）として参画してもらった。</p> <p>また、全学教職委員会の副委員長が、教育学部以外の各学部ローテーションになっていたのを、全学教職委員長指名により教師教育センター教職開発ユニット長を充てすることとした。この変更により、全学委員会である全学教職委員会と資格教育委員会の副委員長を、共に同ユニット長が務めることになり、全学委員会と教師教育センターとの関連が分かり易く整理できた。</p>	<p>全学教職委員会にセンター長と教職開発ユニット長が委員長及び副委員長として出席することで、よりダイレクトに教師教育センターに情報が伝わることとなった。また、全学教職委員会の報告を教師教育センター運営戦略室会議に行う際、同委員会の副委員長である教師教育センター教職開発ユニット長が、同ユニットからの報告と併せて行うようになり、議事進行が分かり易くなった。</p>	
---	----------------------------	---	--	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	介護等体験にかかる成績評価基準の策定。	1－1－16	教師教育センター運営戦略室会議で介護等体験に係る成績評価基準の原案を作成し、全学教職委員会で審議・決定する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	教育実習（教育学部関係を除く）・養護実習及び介護等体験にかかる成績評価基準	1－1－17	教育実習（教育学部関係を除く）・養護実習及び介護等体験にかかる成績評価基準をどのよ	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中

	の学生への周知。		うに学生に周知するかについて、教師教育センター運営戦略室会議で原案を作成し、全学教職委員会で審議・決定する。	<input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
3	教育実習（教育学部関係を除く）・養護実習及び介護等体験について、成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認を行う。	1－1－18	教育実習（教育学部関係を除く）・養護実習及び介護等体験について成績評価分布表を作成し、全学教職委員会で成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることを確認する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-1	部局の学位授与方針が大学及び部局の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されているか。	—	・学位授与方針	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-2	教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が分かりやすいように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示しているか。	シラバス・履修案内	・教育課程方針	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-3	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有しているか。	—	・教育課程方針及び学位授与方針	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-4	教育課程の編成が、体系性を有しているか。	ナンバリング シラバス	・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			コース・ツリー、 ナンバリング等) ・授業科目の開設 状況が確認できる 資料（シラバス 等）	
1－1－5	授業科目の内容が、授与する学 位にふさわしい水準となってい るか。	—	・シラバス	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－6	他の大学又は大学以外の教育施 設等における学習、入学前の既 修得単位等の単位認定を行って いる場合、認定に関する規定を 法令に従い規則等で定めている か。	学則 履修案内	・明文化された規 定類	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－7	学位論文の作成等に係る指導 (研究指導)に関し、指導教員を 明確に定めるなどの指導体制を 整備し、計画を策定した上で指 導することとしているか(研究 科各専攻のみ。ただし、教職実践 高度化専攻を除く。)。	—	・研究指導、学位 論文(特定課題研 究の成果を含 む。)指導体制が 確認できる資料 (規定、申合せ 等) ・研究指導計画 書、研究指導報告 書等、指導方法が 確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	—	・認証評価別紙様式6-4-4	□適切に実施されている □改善を要する事項がある
1-1-10	教職大学院においては、履修登録の上限設定の制度（C A P制度）を設けているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・C A P制に関する規定	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-11	教育方法の特例（大学院設置基準第14条）の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか（研究科各専攻のみ）。	—	・大学院学則	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-12	教職大学院においては、連携協力校を確保しているか（教職実践高度化専攻のみ）。	—	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
1-1-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	—	・認証評価別紙様式6-5-1	□適切である □改善を要する事項がある

1－1－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	—	・認証評価別紙様式6－5－2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	—	・認証評価別紙様式6－5－3	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－16	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針において定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定しているか。	成績評価基準（申合せ）	成績評価基準	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－17	成績評価基準を学生に周知しているか。	シラバス・履修案内	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－1－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	成績評価分布分析報告書	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-19	成績に対する異議申立て制度を組織的に設けているか。	「共通教育科目の成績評価に関する申し立て手続き」策定 履修案内	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-20	大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件（以下「卒業（修了）要件」という。）を組織的に策定しているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-21	大学院教育課程においては、学位論文の審査に係る手続及び評価の基準（以下「学位論文審査基準」という。）を組織として作成しているか（研究科各専攻のみ。ただし、教職実践高度化専攻を除く。）。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・学位論文（課題研究）の審査に係る手続き及び評価の基準 ・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-22	策定した卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）を学生に周知しているか。	—	・学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	—	・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	—	・認証評価別紙様式6-8-1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-1-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	—	・認証評価別紙様式6-8-2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	—	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	—	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-1-28	就職先等からの意見聴取の結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確	—	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	認できるか。		要及びその結果が確認できる資料	
--	--------	--	-----------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	成績評価の適正化のため、分科会（分野）ごとに成績評価分布の分析を実施することとし、分科会単位で課題等を抽出することで、PDCA をより円滑に回すことができるようになった。	1－1－18	
2	共通教育主管が各部会長及び分科会長に対し、個別にヒアリング（面談）を実施し、各分科会における成績評価分布の実態やカリキュラム上の課題等について意見聴取を行った。	1－1－4 1－1－18	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	生活支援等に関する総合的相談・助言体制（部局における体制及び全学の体制）が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-1 ・高知大学アドバイザー教員に関する規則 ・高知大学全学教育機構会議規則 ・学生便覧P28～31（窓口案内） ・学生便覧P35～43（福利厚生） ・学生総合支援センター学生相談体制（大学HP） ・学生総合支援センターFD資料 ・学生対応マニュアル ・高知大学相談窓口案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-1 ・生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	健康に関する相談・助言体制（部局における体制及び全学の体制）が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-1 ・高知大学アドバイザー教員に関する規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-1 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学保健管理センター規則 ・高知大学保健管理センターこころの相談室（大学HP） ・学生便覧 P74～77（健康管理センター） ・高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室規則 ・高知大学学生準則（第12条 健康診断） 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康に関する相談・助言体制が確認できる資料 	
2-2-3	就職等進路に関する相談・助言体制（部局における体制及び全学の体制）が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-1 ・高知大学アドバイザー教員に関する規則 ・高知大学全学教育機構会議規則 ・就職支援相談員紹介（大学HP） ・就職未内定者マッチング支援について（公募チラシ） ・学生便覧 P65～67（就職） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-1 ・就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談の体制（部局における体制及び全学の体制）が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-1 ・高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 ・高知大学ハラスメント防止委員会規則 ・ハラスメント相談体制（大学HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-1 ・各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧 P83～85（ハラスマント） ・パンフレット「ハラスマントと感じたら」 		
2-2-5	学生の部活動や自治会活動等の課外活動が円滑に行われるよう、必要な支援を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・各学部等の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-2 ・高知大学学生準則（学生団体） ・学生便覧 P47～51（課外活動） ・課外活動団体への支援（大学HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学部等の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-2 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援を行う体制（部局における体制及び全学の体制）が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-4 ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・国立大学法人高知大学における障がいを理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領 ・学生便覧 P31（学生総合支援センターインクルージョン支援推進室） ・学生総合支援センターインクルージョン支援推進室（大学HP） ・学生総合支援センターインクルージョン支援推進室規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-4 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		<ul style="list-style-type: none"> ・学生総合支援センターインクルージョン支援推進と各学部が連携して行う修学支援に関する規則 		
2-2-7	学生に対する経済面での援助を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-5 ・学生便覧P28~29, 35~38 (奨学金窓口・奨学金制度) ・奨学金制度_日本学生支援機構(大学HP) ・奨学金制度_高知大学独自の奨学金制度(大学HP) ・その他の奨学金(大学HP) ・学生統計要覧(日本学生支援機構奨学金等) ・高知大学修学支援基金奨学金規則 ・高知大学地方創生人材育成基金奨学金規則 ・高知大学池知奨学金規則 ・高知大学医学部岡豊奨学金取扱要領 ・高知大学土佐さきがけプログラム奨学事業実施要領 ・高知大学国際交流基金規則 ・学生便覧P28~29, 35~38 (奨学金窓口・奨学金制度) ・奨学金制度_日本学生支援機構(大学HP) ・学生便覧P35(授業料免除及び徴収猶予) 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-5 ・奨学金の制度やその利用実績が確認できる資料 ・入学料、授業料免除の基準や実施状況が確認できる資料 ・学生寄宿舎の利用状況が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		<ul style="list-style-type: none"> ・授業料免除・徴収猶予制度について（大学 HP） ・授業料減免・徴収猶予制度について（大学 HP） ・高知大学入學料免除及び徴収猶予規則 ・高知大学授業料・寄宿料免除及び授業料徴収猶予規則 ・学生統計要覧（入學料・授業料免除） ・学生便覧 P38～39（学生寮） ・高知大学学寮管理運営規則 ・学生寮、下宿・アパートについて（大学 HP） ・学生統計要覧（入寮状況） ・高知大学 SA・TA・RA 実施要領 ・高知大学学内ワークスタディ実施要領 		
2-2-8	自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式 4-1-6 ・学生便覧 P76（総合研究棟・自学自習室） ・学生便覧 P80（自律学習支援センターOASIS） ・総合研究棟（大学 HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式 4-1-6 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	特になし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	留学生への学生支援を始めとした各種情報提供の迅速化・充実のため、英語版のWebサイトのリニューアル及び更新体制の見直しが必要である。	2-2-1~8	
2	学生の多様化に対応するため、キャンパスのユニバーサルデザイン化、障害のある学生への支援組織及び支援事業の充実が必要である。	2-2-6	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	アドバイザー教員対象の FD の実施や全学委員会を介した学生対応に関する情報発信を通じて、学生対応の質的向上を図っている。また、学生サポートデスク・レポート作成セミナーの実施により、新入生への早期修学支援体制を強化している。さらに、課外活動に関するアンケート調査及び学生リーダーシップセミナーでの講話企画・実施等を通じて、正課外活動の支援を推進している。	2-1-1	欠席の多い学生・成績不振の学生への対応を行うアドバイザー教員に対して、面談シートの利用方法、個人情報の取り扱いに関して周知したり、「アドバイザー教員の業務・学生対応の留意点」の講演を行うなど、教職員による学生対応への支援を実施した。また、学生の修学支援に資するため、「レポート作成セミナー」「学生サポートデスク」を開設した。
2	「各学部・学生支援関係部署が連携した、メンタルケア及び障害学生支援に関する早期修学支援体制の構築」の具体策の1つとして、平成28年度から、学生対応の基本理念、学内の相談窓口、気がかりを感じる学生がいた場合に教職員がとることが望ましい行動、アドバイザー教員による面談に必要な準備・心得に関する情報を掲載した『教職員のための学生対応マニュアル』を作成し、教職員に配布している。	2-1-1	「教職員のための学生対応マニュアル」をプラシュアップするため、平成30年度にアドバイザー教員を対象として実施したアンケート結果等を基に改訂作業を進めている。
3	修学及び生活、障害のある学生への支援として、「全般的な学生相談」、「障害に関する合理的配慮相談」、「成績不振学生への対応検討」の3つの仕組みを中心とした部署間連携とその強化により、困難を抱える学生への早期	2-1-6	各学部及び学生支援関連部署が連携し、GPAの把握や新入生アンケートを利用した修学困難の兆候の早

【全学組織名称：全学教育機構会議】

修学支援体制が機能している。具体的には、障害学生に対する合理的配慮の検討・提供や、入学前相談体制の拡充、GPA の把握による修学困難の兆候の早期発見に基づく成績不振学生への指導助言などを行った。		期発見や綿密な連携支援、障害学生の入学前相談の制度的拡充、新たに整備した修学上の合理的配慮に関する制度の安定運用等、システムティックかつシームレスな学生支援体制の構築や精緻化に取り組み、メンタルケア及び障害学生支援に関する早期修学支援体制を構築した。また、障害者差別解消法における差別的取扱や合理的配慮、事前の改善措置、障害者の社会的参画の推進について、学生及び教職員が学ぶ機会を設けた。
---	--	--

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・アドバイザー教員制度 ・オフィスアワー	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・アドバイザー教員制度 ・人文社会科学部インクルージョン支援委員会	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・人文社会科学部就職委員会 ・アドバイザー教員制度	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・高知大学相談窓口人文社会科学部相談員	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が	・部活動顧問教員	・部局における学生の部活動や自治	■適切である □改善を要する事項がある

	円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。		会活動等への支援の内容が確認できる資料	
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・インクルージョン支援委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・スチューデントアシスタント制度 ・ワークスタディ制度 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・自立学習支援センターOASIS ・リサーチサポートオフィス ・ブラウジングルーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	211 学生支援委員会 https://www.kochi-u.ac.jp/outline/kyouinousei_jouhou/index.html	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	212 朝倉地区安全衛生委員会教 授会報告 メンタルヘルスに関する FD 資料 (20191113)	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	213 教育学部委員会内規	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	2-1-4 ハラスメント防止委員会 委員名簿 (R2.4.1～R4.3.31) 2-1-4 教育学部人権委員会規則 2-1-4 相談員 2-1-4 倫理・人権・苦情処理委員会委員名簿 (R2.4.1～R4.3.31)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が	215 後援会だより p 7	・部局における学生の部活動や自治	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。		会活動等への支援の内容が確認できる資料	
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	2-1-6 インクルージョン支援推進室規則 2-1-6 教育学部・教育学専攻インクルージョン支援委員会及び個別支援会議に関する内規	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	218 ピアノレッスン室の図面 218 後援会決算書	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。 (全学において自主的な学習環境は整備されていると思うが、ピアノレッスン室以外、教育学部において施設的余裕はない)	2-1-8	
2	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。(全学において奨学金制度は整備されていると思うが、教育学部において財政的余裕はない)	2-1-7	
3	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。(全学において学生の自治活動や部活動への援助は行われていると思うが、教育学部において組織的な支援を行う人的余裕はない)	2-1-5	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教職キャリア面談	2－1－3	外部の教職経験者による3年生全員への進路面談
2	教員採用試験対策講座	2－1－3	外部の教職経験者、学部教員、就職課の連携による模擬面接・模擬授業・実技指導対策講座の実施
3	高知県教員採用試験問題解説会	2－1－3	高知県教育委員会福利課による実施
4	OB・OGの話を聞こう会	2－1－3	本学部卒業生による現役生への講話
5	教職キャリア形成支援ガイドンス	2－1－3	教職大学院との共同実施による現職教員の講話
6	後援会役員と在学生との懇談会	2－1－1	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学学生準則（第12条）	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則（第3条） 理工学部就職委員会運営要項 高知大学全学教育機構会議委員会規則（第6条）	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備さ	高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 高知大学ハラスメント防止委員会規則	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

	れているか。	学生便覧 P. 83～85 ハラスメント相談員（3名）		
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	高知大学学生準則（第8章、9章） 学生便覧 P. 47～50	・部局における学生の部活動や自治会活動等への支援の内容が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	認証評価別紙様式6-5-4 21 高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項 (理工)高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項に係る理工学部の取扱いについて	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	学生便覧 P. 35～38	・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	学生便覧 P. 71～80 001-029 理学部2号館	・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	2－1－5	部局として組織的に対応していない。理工学部学務委員会が個別案件に対して対応しており、機能しているので、改めて委員会等を置く予定はない。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (予定なし)
2	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	2－1－7	部局として学生に対する経済的支援を行う予算は確保されていない。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (学部独自の資金はない)

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	2－1－1	部局個々で行うのではなく、全学的な学生支援委員会で行うことが適当である。

2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	2－1－2	部局個々で行うのではなく、専門性を擁するので、保健管理センターを中心に全学的な支援体制をとる方が良い。
---	------------------------------------	-------	---

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	2－1－1	「面談シート」を全教員に配付し、生活相談にも対応するように明記している。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・アドバイザー制度	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・オリエンテーション配布資料 ・保健管理センター岡豊分室 ・アドバイザー制度	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・キャリア支援委員会（看） ・初期臨床研修担当係	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・学務委員会資料 (相談体制：ハラスメント相談員、学生課何でも相談窓口、保健管理センター岡豊分室)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が	・課外活動項目別ファイル	・部局における学生の部活動や自治	■適切である □改善を要する事項がある

	円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。		会活動等への支援の内容が確認できる資料	
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・メンタルヘルスを配慮した支援を必要とする学生の就学支援WG（内規）	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	・千代奨学基金（看護学生の留学費用の支援） ・高知大学医学部岡豊奨学会奨学金（医学部学生の経済支援） ・高知大学医学部振興基金（医学部学生生活支援事業2020年始動予定）	・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	・空き時間の教室貸出し ・6年生対象に学習室の貸出し（国試終了までの約1年） ・全学年対象に学習室貸出し、4年生が国試まで使用（看）	・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則5-2-(2)学生支援委員会	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則5-2-(2)学生支援委員会 高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う就学支援に関する要項 農林海洋科学部と学生総合支援センターインクルージョン支援推進室が連携して行う就学支援に関する申し合わせ	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則5-2-(2)学生支援委員会	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則4-(3)倫理人権委員会 高知大学ホームページ「ハラスメント」ハラスメント等相談の流れ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	物部キャンパスサークル室使用許可願 サークル室の貸し出し簿	・部局における学生の部活動や自治会活動等への支援の内容が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援をする学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則5-2-(2)学生支援委員会 高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う就学支援に関する要項 農林海洋科学部と学生総合支援センターインクルージョン支援推進室が連携して行う就学支援に関する申し合わせ	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	高知大学池知奨学金規則	・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	4-1-13 共通講義自習室掲示、学術情報基盤図書館物部分館の館内案内図	・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
-------	-------------------------------------	--------------------------------------	-----------------------------	---

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・『学生便覧』アドバイザー制度の項 ・地域協働学部におけるアドバイザー教員制度の運用について ・地域協働学部教授会運営に関する内規（第4条第2項第2号修学・就職支援部会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・『学生便覧』アドバイザー制度の項 ・地域協働学部におけるアドバイザー教員制度の運用について ・地域協働学部教授会運営に関する内規（第4条第2項第2号修学・就職支援部会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・『学生便覧』アドバイザー制度の項 ・地域協働学部におけるアドバイザー教員制度の運用について ・地域協働学部教授会運営に関する内規（第4条第2項第2号修学・就職支援部会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	高知大学 HP>ハラスメントの項（ハラスメント等相談員を学部教員 3名が担当）	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	『学生便覧』課外活動の項「学生団体による地域支援に関する課外活動」に関する地域協働学部による承認書類および同申請書類	・部局における学生の部活動や自治会活動等への支援の内容が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・認証評価別紙様式 6-5-4（留学生の項目を除く） ・地域協働学部教授会運営に関する内規（第 3 条第 1 項第 6 号特別修学支援委員会）	・認証評価別紙様式 6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	「公益財団法人東京海上各務記念財団国内奨学金」募集要項および申請書類一式 (当該奨学金へ毎年 1 名推薦)	・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称:地域協働学部】

2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク室の授業時間外の自習向け開放 ・推薦図書の閲覧コーナー設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料 	<p>■適切である 改善を要する事項がある</p>
-------	-------------------------------------	--	---	-------------------------------

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	学生便覧 P28~31（窓口案内） 学生便覧 P35～「福利厚生」，大学 HP「福利厚生」 学生総合支援センター学生相談体制（大学 HP） 高知大学相談窓口案内 色々な人がいていいじゃない 履修案内「アドバイザー制度及びオフィスアワー制度」	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	保健管理センター／こころの相談室（大学 HP） H31 学生便覧 P74～「保健管理センター」 履修案内「アドバイザー制度及びオフィスアワー制度」	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	就職支援_相談員紹介（大学 HP） 職未内定者マッチング支援について（公募チラシ） 学生便覧 P65「就職」	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

		履修案内「アドバイザー制度及びオフィスアワー制度		
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	学生便覧 P83～85（ハラスメント） ハラスメント相談体制（大学HP） パンフレット「ハラスメントを感じたら」	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	学生便覧 P47～「課外活動」，公式HP「課外活動」，各団体宛て募集通知	・部局における学生の部活動や自治会活動等への支援の内容が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	「国立大学法人高知大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」「高知大学学生総合支援センターインクリュージョン推進支援室規則」 土佐さきがけプログラムと学生総合支援センターインクリュージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する取扱いについて	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	学生便覧 P28～29、35～38（奨学金窓口・奨学金制度）	・部局独自の奨学金の制度や利用実	■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称：土佐さきがけプログラム】

		奨学金制度_日本学生支援機構 (大学HP) 奨学金制度_高知大学独自の奨学金制度」(大学HP) その他の奨学金情報(大学HP) 奨学金掲示板 KULAS お知らせ：奨学金 高知大学土佐さきがけプログラム奨学事業実施要項	績が確認できる資料	
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	学生便覧 P78 「総合研究棟・自学自習室」, 公式HP「総合研究棟」 学生便覧 P80 「自律学習支援センターOASIS」	• 部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

*欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・指導教員制度	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・指導教員制度	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・指導教員制度	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・高知大学相談窓口	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が	・人文社会科学専攻大学院生会	・部局における学生の部活動や自治	■適切である □改善を要する事項がある

	円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。		会活動等への支援の内容が確認できる資料	
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・インクルージョン支援委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	・リサーチアシスタント制度	<ul style="list-style-type: none"> ・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	・大学院生研究室	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できること。	2-1-6	高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項に係る人文社会科学専攻の取扱いについて定める。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	2-1-7	研究協力に対する謝金を出し学生に対する経済面での援助を行うリサーチアシスタント制度を定めた。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	211 学生支援委員会 https://www.kochi-u.ac.jp/outline/kyouinousei_jouhou/index.html	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	212 朝倉地区安全衛生委員会教 授会報告 メンタルヘルスに関する FD 資料 (20191113)	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	213 教育学部委員会内規	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	2-1-4 ハラスメント防止委員会 委員名簿 (R2.4.1～R4.3.31) 2-1-4 教育学部人権委員会規則 2-1-4 相談員 2-1-4 倫理・人権・苦情処理委 員会委員名簿 (R2.4.1～ R4.3.31)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が	215 後援会だより p 7	・部局における学生の部活動や自治	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。		会活動等への支援の内容が確認できる資料	
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	2-1-6 インクルージョン支援推進室規則 2-1-6 教育学部・教育学専攻インクルージョン支援委員会及び個別支援会議に関する内規	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	218 ピアノレッスン室の図面 218 後援会決算書	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。 (全学において自主的な学習環境は整備されていると思うが、ピアノ練習室の他、教育学部において施設的余裕はない)	2-1-8	
2	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。(全学において奨学金制度は整備されていると思うが、教育学部において財政的余裕はない)	2-1-7	
3	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。(全学において学生の自治活動や部活動への援助は行われていると思うが、教育学部において組織的な支援を行う人的余裕はない)	2-1-5	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教職キャリア面談	2-1-3	外部の教職経験者による3年生全員への進路面談
2	教員採用試験対策講座	2-1-3	外部の教職経験者、学部教員、就職課の連携による模擬面接・模擬授業・実技指導対策講座の実施
3	高知県教員採用試験問題解説会	2-1-3	高知県教育委員会福利課による実施
4	OB・OGの話を聞こう会	2-1-3	本学部卒業生による現役生への講話
5	教職キャリア形成支援ガイドンス	2-1-3	教職大学院との共同実施による現職教員の講話
6	後援会役員と在学生との懇談会	2-1-1	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則 アドバイザー教員一覧	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学学生準則（第12条） アドバイザー教員一覧	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則（第3条） 高知大学全学教育機構会議委員会規則（第6条） アドバイザー教員一覧	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備さ	高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 高知大学ハラスメント防止委員会規則	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

	れているか。	学生便覧 P. 83～85 ハラスメント相談員（3名） アドバイザー教員一覧		
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	高知大学学生準則（第8章、9章） 学生便覧 P. 47～50	・部局における学生の部活動や自治会活動等への支援の内容が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	認証評価別紙様式6-5-4 21 高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	学生便覧 P. 35～38	・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用	学生便覧 P. 71～80 001-029 理学部2号館	・部局における自主的学習環境の整	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	されているか。		備状況が確認できる資料	
--	---------	--	-------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	2-1-5	部局として組織的に対応していない。専攻学務委員会が個別案件に対して対応しており、機能しているので、改めて委員会等を置く予定はない。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (予定なし)
2	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	2-1-7	部局として学生に対する経済的支援を行う予算は確保されていない。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (専攻独自の資金はない)

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	2-1-1	部局個々で行うのではなく、全学的な学生支援委員会で行うことが適当である。
2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	2-1-2	部局個々で行うのではなく、専門性を擁するので、保健管理センターを中心に全学的な支援体制をとる方が良い。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	2-1-1	年2回、必ずアドバイザー教員が個人面談を行い、生活面、学修面など院生が相談しやすい環境を整備している。面談結果は面談記録シートに記載して、1・2学期の変化がみられるようにしている。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・医学系専攻運営委員会	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・保健管理センター・岡豊分室	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・医学系専攻運営委員会	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・ハラスメント相談員（岡豊キャンパス） ・学生何でも相談窓口（学生課）	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が	—	・部局における学生の部活動や自治	□適切である □改善を要する事項がある

	円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。		会活動等への支援の内容が確認できる資料	
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタル学生の修学支援 WG 内規 ・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学生総合支援センター・インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式 6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	学位取得促進プログラム不採択者に対する補助に関する申合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎・臨床研究棟配置図 ・総合研究棟 II 配置図 (所属講座内) 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・修学支援・教育の内部質保証委員会規則	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・保健管理センター・岡豊分室	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・修学支援・教育の内部質保証委員会規則	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・ハラスメント相談員（岡豊キャンパス） ・学生何でも相談窓口（学生課）	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が	—	・部局における学生の部活動や自治	□適切である □改善を要する事項がある

	円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。		会活動等への支援の内容が確認できる資料	
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタル学生の修学支援 WG 内規 ・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学生総合支援センター・インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学医学部看護学科留学生支援（千代奨学基金）規則（看護学専攻在籍者も対象） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・看護学科棟配置図（7階・大学院生室1,2,3）、（6階・大学院生（助産）講義室1,2）、（5階・実習室） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	農学専攻委員会運営に関わる細則	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う就学支援に関する要項 農学専攻と学生総合支援センターインクルージョン支援推進室が連携して行う就学支援に関する申し合わせ	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	農学専攻委員会運営に関わる細則	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について	高知大学ホームページ「ハラスメント」ハラスメント等相談の流れ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

	て、部局における体制が整備されているか。			
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	物部キャンパスサークル室使用許可願、サークル室の貸し出し簿	・部局における学生の部活動や自治会活動等への支援の内容が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う就学支援に関する要項 農学専攻と学生総合支援センターインクルージョン支援推進室が連携して行う就学支援に関する申し合わせ	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	物部地区留学生特別支援寄附金に関する申し合わせ	・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	4-1-13 共通講義自習室掲示、学術情報基盤図書館物部分館の館内案内図	・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称： 土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士）】

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	学生便覧 P28~31（窓口案内） 学生便覧 P35～「福利厚生」，大学 HP「福利厚生」 学生総合支援センター学生相談体制（大学 HP） 高知大学相談窓口案内 色々な人がいていいじゃない 履修案内「アドバイザー制度及びオフィスアワー制度」	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	保健管理センター／こころの相談室（大学 HP） H31 学生便覧 P74～「保健管理センター」 履修案内「アドバイザー制度及びオフィスアワー制度」	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	就職支援_相談員紹介（大学 HP） 職未内定者マッチング支援について（公募チラシ） 学生便覧 P65「就職」	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称： 土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士）】

		履修案内「アドバイザー制度及びオフィスアワー制度		
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	学生便覧 P83～85（ハラスマント） ハラスメント相談体制（大学HP） パンフレット「ハラスメントを感じたら」	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	学生便覧 P47～「課外活動」，公式HP「課外活動」，各団体宛て募集通知	・部局における学生の部活動や自治会活動等への支援の内容が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	「国立大学法人高知大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」「高知大学学生総合支援センターインクルージョン推進支援室規則」 土佐さきがけプログラムと学生総合支援センターインクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する取扱いについて	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	学生便覧 P28～29、35～38（奨学金窓口・奨学金制度）	・部局独自の奨学金の制度や利用実	■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称： 土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士）】

		奨学金制度_日本学生支援機構 (大学HP) 奨学金制度_高知大学独自の奨学金制度」(大学HP) その他の奨学金情報(大学HP) 奨学金掲示板 KULAS お知らせ：奨学金 高知大学土佐さきがけプログラム奨学事業実施要項	績が確認できる資料	
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	学生便覧 P78 「総合研究棟・自学自習室」, 公式HP「総合研究棟」 学生便覧 P80 「自律学習支援センターOASIS」	• 部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

*欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称： 土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士）】

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・高知大学アドバイザー教員に関する規則 ・教職実践高度化専攻院生指導体制（指導教員・副指導教員一覧）	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・高知大学生準則（第12条） ・教職実践高度化専攻院生指導体制（指導教員・副指導教員一覧）	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・高知大学アドバイザー教員に関する規則（第3条） ・高知大学全学教育機構会議委員会規則（第6条） ・教職実践高度化専攻院生指導体制（指導教員・副指導教員一覧）	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規	・高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策	■適切である □改善を要する事項がある

	定及び実施内容)・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学ハラスメント防止委員会規則 <ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧 P. 83～85 ・倫理・人権・苦情処理委員会委員名簿 ・ハラスメント防止委員会委員名簿 ・教職実践高度化専攻院生指導体制（指導教員・副指導教員一覧） 	方法が確認できる資料	
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学学生準則（第8章、9章） <ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧 P. 47～51 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における学生の部活動や自治会活動等への支援の内容が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・21 高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧 P. 35～38 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局独自の奨学金の制度や利用実 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			績が確認できる資料	
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	・学生便覧 P.71~80 ・教育学部2号館3階教職実践高度化専攻院生室	・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう必要な支援を部局において組織的に行う体制を設定していない。	2-1-5	教職実践高度化専攻として組織的に対応していない。学務委員会が個別案件に対して対応することになっているが、改めて委員会等を置く予定はない。	□検討中 □対応中 □対応済 ■その他 (予定なし)
2	学生に対する経済面での援助を部局において行う仕組みはない。	2-1-7	教職実践高度化専攻として学生に対する経済的支援を行う予算は確保されていない。	□検討中 □対応中 □対応済 ■その他 (専攻独自の資金はない)

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則 アドバイザー教員一覧	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学学生準則（第12条） アドバイザー教員一覧 面談記録（個人情報）	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則（第3条） 高知大学全学教育機構会議委員会規則（第6条） アドバイザー教員一覧	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備さ	高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 高知大学ハラスメント防止委員会規則	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

	れているか。	学生便覧 P. 83～85 ハラスメント相談員（3名） アドバイザー教員一覧		
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	高知大学学生準則（第8章、9章） 学生便覧 P. 47～50	・部局における学生の部活動や自治会活動等への支援の内容が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	認証評価別紙様式6-5-4 21 高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項 高知大学学生総合支援センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項に係る応用自然科学専攻の取扱いについて	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	学生便覧 P. 35～38	・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	学生便覧 P. 71~80 001-029 理学部 2 号館	・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
-------	-------------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------	---

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	2-1-5	部局として組織的に対応していない。専攻学務委員会が個別案件に対して対応しており、機能しているので、改めて委員会等を置く予定はない。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (予定なし)
2	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	2-1-7	部局として学生に対する経済的支援を行う予算は確保されていない。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (専攻独自の資金はない)

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	2-1-1	部局個々で行うのではなく、全学的な学生支援委員会で行うことが適当である。
2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	2-1-2	部局個々で行うのではなく、専門性を擁するので、保健管理センターを中心に全学的な支援体制をとる方が良い。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	2-1-1	年2回、必ずアドバイザー教員が個人面談を行い、生活面、学修面など院生が相談しやすい環境を整備している。面談結果は面談記録シートに記載して、1・2学期の変化がみられるようにしている。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・医学系専攻運営委員会	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・保健管理センター・岡豊分室	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・医学系専攻運営委員会	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・ハラスメント相談員（岡豊キャンパス） ・学生何でも相談窓口（学生課）	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が	—	・部局における学生の部活動や自治	□適切である □改善を要する事項がある

	円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。		会活動等への支援の内容が確認できる資料	
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタル学生の修学支援 WG 内規 ・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学生総合支援センター・インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	学位取得促進プログラム不採択者に対する補助に関する申合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎・臨床研究棟配置図 ・総合研究棟 II 配置図 (所属講座内) 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	令和2年度第5回専攻会議議事録	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	令和2年度第5回専攻会議議事録	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	令和2年度第5回専攻会議議事録	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	令和2年度第5回専攻会議議事録	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が	令和2年度第5回専攻会議議事録	・部局における学生の部活動や自治	■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称：黒潮圏総合科学専攻】

	円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。		会活動等への支援の内容が確認できる資料	
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	別紙様式6-5-4 全学のチューター制度 英語版の履修要項 高知大学学生総合支援センター 特別修学支援室規則、黒潮圏 総合科学専攻と学生総合支援 センターインクルージョン支 援推進室が連携して行う修学 支援に関する申合せ 全学の留学生への日本語教育の 授業の実施状況の資料 全学の支援制度	<ul style="list-style-type: none"> 認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） 障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	国際シンポジウム参加補助制度	<ul style="list-style-type: none"> 部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	黒潮圏科学プロジェクト研究室	<ul style="list-style-type: none"> 部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料の英語版が確認できる本学 Web サイト	2-1-1	
2	健康に関する相談・助言体制が確認できる資料の英語版が確認できる本学 Web サイト	2-1-2	
3	就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料の英語版が確認できる本学 Web サイト	2-1-3	
4	各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料の英語版が確認できる本学 Web サイト	2-1-4	

【部局名称：黒潮圏総合科学専攻】

5	学生の部活動や自治会活動等への支援の内容が確認できる資料の英語版が確認できる本学 Web サイト	2－1－5	
6	障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料の英語版が確認できる本学 Web サイト	2－1－6	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	H31 学生便覧 P31 「学生総合支援センター修学支援ユニット」, FD 資料, 面談シート関係, レポート作成セミナー等, 課外活動アンケート関係, グループウェア／ライブラリ／学生支援関係／「学生対応マニュアル詳細版・別冊, 面談シート」	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	—	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	—	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について	—	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	て、部局における体制が整備されているか。			
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。	—	・部局における学生の部活動や自治会活動等への支援の内容が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	H31 学生便覧 P31 「学生総合支援センター特別修学支援室（インクルージョン支援推進室）」『キャンパスライフ支援ルーム「からふるパレット」』、公式 HP 「学生総合支援センター特別修学支援室（インクルージョン支援推進室）」、認証評価別紙様式 6-5-4（留学生の項目を除く）	・認証評価別紙様式 6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	—	・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	—	・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	アドバイザー教員対象の FD の実施や全学委員会を介した学生対応に関する情報発信を通じて、学生対応の質的向上を図っている。また、学生サポートデスク・レポート作成セミナーの実施により、新入生への早期修学支援	2-1-1	欠席の多い学生・成績不振の学生への対応を行うアドバイザー教員に対して、面談シートの利用方法、個

	体制を強化している。さらに、課外活動に関するアンケート調査及び学生リーダーシップセミナーでの講話企画・実施等を通じて、正課外活動の支援を推進している。		人情報の取り扱いに関して周知したり、「アドバイザー教員の業務・学生対応の留意点」の講演を行なうなど、教職員による学生対応への支援を実施した。また、学生の修学支援に資するため、「レポート作成セミナー」「学生サポートデスク」を開設した。
2	「各学部・学生支援関係部署が連携した、メンタルケア及び障害学生支援に関する早期修学支援体制の構築」の具体策の1つとして、平成28年度に、学生対応の基本理念、学内の相談窓口、気がかりを感じる学生がいた場合に教職員がとることが望ましい行動、アドバイザー教員による面談に必要な準備・心得に関する情報を掲載した『教職員のための学生対応マニュアル』を作成し、教職員に配布した。	2-1-1	「教職員のための学生対応マニュアル」をプラシャアップするため、平成30年度にアドバイザー教員を対象として実施したアンケート結果等を基に改訂作業を行っている。
3	修学及び生活、障害のある学生への支援として、「全般的な学生相談」、「障害に関する合理的配慮相談」、「成績不振学生への対応検討」の3つの仕組みを中心とした部署間連携とその強化により、困難を抱える学生への早期修学支援体制が機能している。具体的には、障害学生に対する合理的配慮の検討・提供や、入学前相談体制の拡充、GPAの把握による修学困難の兆候の早期発見に基づく成績不振学生への指導助言などを行った。	2-1-6	各学部及び学生支援関連部署が連携し、GPAの把握や新入生アンケートを利用した修学困難の兆候の早期発見や綿密な連携支援、障害学生の入学前相談の制度的拡充、新たに整備した修学上の合理的配慮に関する制度の安定運用等、システムティックかつシームレスな学生支援体制の構築や精緻化に取り組み、メンタルケア及び障害学生支援に関する早期修学支援体制を構築した。

【部局名称:学生総合支援センター】

			また、障害者差別解消法における差別的取扱や合理的配慮、事前の改善措置、障害者の社会的参画の推進について、学生及び教職員が学ぶ機会を設けた。
--	--	--	---

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	—	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	—	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	—	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	—	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が	—	・部局における学生の部活動や自治	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。		会活動等への支援の内容が確認できる資料	
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	学生自主団体「Seekers」の活動記録	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料 	■ 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-9	部局において準正課プログラムが十分に整備され、効果的に利用されているか。	2019（R1）年度「業務達成状況報告書評定表（別紙）」		■ 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

2-1-10	部局において学外者と協働する学生支援実施体制が整備されているか。	2019（R1）年度「業務達成状況報告書評定表（別紙）」		■適切である □改善を要する事項がある
--------	----------------------------------	------------------------------	--	------------------------

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-1	生活支援等に関する総合的相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・保健管理センターホームページ (https://www.kochi-u.ac.jp/hokekan/)	・部局における生活支援等に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-2	健康に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・学生便覧 ・保健管理センターホームページ (https://www.kochi-u.ac.jp/hokekan/)	・部局における健康に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-3	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	—	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-4	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	—	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等が	—	・部局における学生の部活動や自治	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

【 部局名称 : 保健管理センター 】

	円滑に行われるよう、部局において必要な支援を行っているか。		会活動等への支援の内容が確認できる資料	
2-1-6	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-7	部局において学生に対する経済面での援助を行っているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・部局独自の奨学金の制度や利用実績が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-1-8	部局における自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における自主的学習環境の整備状況が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-1	学生受入方針が明確に定められているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・高知大学のアドミッション・ポリシー 各学部のアドミッション・ポリシー ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-2	学生の受入が適切に実施されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・新型コロナウイルス感染症関連情報「入学者選抜における変更点」 ・2021年度入試の変更点 ・各学部の入試実施要領・監督要領等 ・各学部の面接・実技試験等の実施要領等 ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 ・高知大学判定資料作成専門委員会規則 ・各学部の入試委員会関係規則等 ・各学部の2020年度入試総括 (入試企画実施機構会議資料) ・アドミッションセンター規則 ・アドミッションセンター運営委員会規則 ・アドミッションセンタ一年報 ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式5-2-1 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

【全学組織名称：入試企画実施機構会議】

3-2-3	実入学者が入学定員に対して適正な数となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンタ一年報 ・2020年度入学者選抜実施状況 (https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/date) ・各学部の2020年度入試総括 (入試企画実施機構会議資料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率（認証評価共通基礎データ様式2） ・部局の自己点検・評価シート 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
-------	---------------------------	--	--	---

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学生の受入の適切な実施	3-2-2	作成した面接・小論文等の評価基準について、アドミッション・ポリシー及び選抜方法の評価項目との整合性を考慮して改善を図る。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	令和3年度入試に向けて、面接・小論文等の評価基準の改善を推進し、学生受入の適切な実施に取組む。	3-2-2	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	医学部医学科AO入試総合問題と前期日程試験理科問題について、外部チェックを追加し、チェック体制を強化した。	3-2-2	
2	アドミッション・ポリシーを新たに制定するとともに、それに基づき選抜毎の評価基準を作成し、入試実施における指針とした。	3-2-2	
3	アドミッションセンター及び各学部が中心となって、進学担当者説明会やオープンキャンパスを開催するとともに、高校を訪問して大学の説明を行い、志願者増につなげる取組みを行っている。	3-2-3	理工学部地球環境防災学科では、四国県内の各高等学校を回って大学に関する説明を積み重ねることで、志願者増につなげた。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠 資料	点検・評価結果
3-2-1	学生受入方針が明確に定められているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・高知大学のアドミッション・ポリシー 各専攻のアドミッション・ポリシー ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-2	学生の受入が適切に実施されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・各専攻の入試実施要領・監督要領等 ・高知大学大学院入学試験委員会規則 ・各専攻の専攻会議規則・議事要録等 ・各専攻の2020年度入試総括 ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙 様式5-2-1 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-3	実入学者が入学定員に対して適正な数となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度大学院入学試験実施状況 ・各専攻の2020年度入試総括 ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率（認証評価共通基礎データ様式2） ・部局の自己点検・評価シート 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	・学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組みならびに、検証結果に基づく入学者選抜の改善。	3－2－2	・各専攻で、学生受入状況ならびに、受入方針に沿った学生受入が行われているかを検証する体制を明確にし、検証結果に基づき入学者選抜の改善に取り組む。また、入試に関する実施要領等の整備が不十分な専攻があるので、正式な文面としての整備を整える。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	・2020 年度入試における研究科全体の実入学者数は入学定員の 0.7 倍以上であったが、実入学者数が入学定員を大幅に下回る (0.7 倍以下) 状況の専攻がある。	3－2－3	実入学者数が入学定員を下回る専攻においては、その是正を図る取組み（大学院説明会の実施、大学院 HP の充実による教育・研究内容の発信強化等）を策定し実施する。他の専攻においても、入学希望者確保につながる取組みを進める。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	一部の専攻で、大学院進学説明会にて「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示した。	3-2-1	
2	一部の専攻では、大学院進学説明会を複数回行っており、進学者の確保に繋がっている。	3-2-3	

欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・人文社会科学部 アドミッションポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報 ・2021年度入試の変更点（選抜要項、HP） ・各学部の入試実施要領・監督要領等 ・各学部の面接・実技試験等の実施要領等 ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 <ul style="list-style-type: none"> ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学判定資料作成専門委員会規則 ・高知大学人文社会科学部入学・卒業認定等に関する審議委員会規則 ・入試実施体制名簿 	<p>查及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの</p>	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンターワークshop ・2020年度人文社会科学部入試総括 (入試企画実施機構会議資料) ・2021年度入試の変更点(選抜要項、HP) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンターワークshop ・2020年度入学者選抜実施状況 ・2020年度人文社会科学部入試総括 (入試企画実施機構会議資料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	・学生受入方針に沿った学生の受入が実際に実行されているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	3－1－3	・学部運営委員会において、学生受入方針に沿った学生の受入が実際に実行されているかどうかを検証するための取組を行う。 ・その結果を入学者選抜の改善に役立てる。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・教育学部 アドミッションポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報 ・2021年度入試の変更点（選抜要項、HP） ・2020推薦I実技試験監督要領 ・2020推薦II監督面接要領 ・2020入試実施要領・監督要領等 ・2020面接・実技試験等の実施要領等 ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学入試企画実施機構規則 ・高知大学判定資料作成専門委員会規則 ・運営に関する委員会等内規 ・次年度の入試実施委員選出手順 	<p>査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの</p>	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンターレポート ・2020年度教育学部入試総括（入試企画実施機構会議資料） ・教授会資料 ・2021年度入試の変更点（選抜要項、HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンターレポート ・2020年度入学者選抜実施状況 ・2020年度教育学部入試総括（入試企画実施機構会議資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・理工学部 アドミッションポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報 ・2021年度入試の変更点（選抜要項、HP） ・推薦Iの実施要領（取扱注意） ・各学部の入試実施要領・監督要領等 ・各学部の面接・実技試験等の実施要領等 ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 <ul style="list-style-type: none"> ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学入試企画実施機構規則 ・高知大学判定資料作成専門委員会規則 ・高知大学理工学部入学及び卒業に関する委員会規則 ・理工学部入試委員会運営要項 	<p>査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの</p>	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンタ一年報 ・2020年度理工学部入試総括（入試企画実施機構会議資料） ・理工学部入試委員会運営要項 ・2021年度入試の変更点（選抜要項、HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンタ一年報 ・2020年度入学者選抜実施状況 ・2020年度理工学部入試総括（入試企画実施機構会議資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	3-1-4	地球環境防災学科では、四国県内の各高等学校を回って大学に関する説明を積み重ねることで、志願者増

			につなげた。
--	--	--	--------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・医学部 アドミッション・ポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報 ・2021年度入試の変更点（選抜要項、HP） ・試験実施に係る実施要項、マニュアル ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 ・高知大学判定資料作成専門委員会規則 ・医学部入試委員会資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・医学部独自ホームページ 	<p>查及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの</p>	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンターレポート ・2020年度医学部入試総括（入試企画実施機構会議資料） ・医学部入試委員会資料 ・2021年度入試の変更点（選抜要項、HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンターレポート ・2020年度入学者選抜実施状況 ・各学部の2020年度入試総括（入試企画実施機構会議資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・農林海洋科学部 アドミッションポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報 ・2021年度入試の変更点（選抜要項、HP） ・各学部の入試実施要領・監督要領 ・各学部の面接・実技試験等の実施要領等 ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 <ul style="list-style-type: none"> ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>□適切である ■改善を要する事項がある</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学判定資料作成専門委員会規則 ・農林海洋科学部教授会運営に関する細則（入試委員会） 	<p>査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの</p>	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンターレポート ・2020年度農林海洋科学部入試総括 (入試企画実施機構会議資料) ・農林海洋科学部教授会運営に関する細則（入試委員会） ・2021年度入試の変更点（選抜要項、HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンターレポート ・2020年度入学者選抜実施状況 ・2020年度農林海洋科学部入試総括 (入試企画実施機構会議資料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	3－1－2	面接審査基準の明文化を検討している。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	3－1－3	現在も入試委員会が検証と改善を行っているが、農林海洋科学部教授会運営に関する細則の入試委員会の審議項目に「学生の受け入れ状況の検証」を加え、検証と改善を行う組織をより明確にする。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・地域協働学部 アドミッショんポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2020年度学生募集要項 ・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報 ・2021年度入試の変更点（選抜要項、HP） ・各学部の入試実施要領・監督要領等 ・各学部の面接・実技試験等の実施要領等 ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 <ul style="list-style-type: none"> ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学判定資料作成専門委員会規則 <ul style="list-style-type: none"> ・地域協働学部教授会運営に関する内規（第3条第1項第4号入試委員会） 	<p>査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの</p>	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンタ一年報 ・2020年度地域協働学部入試総括 (入試企画実施機構会議資料) ・地域協働学部教授会運営に関する内規（第3条第1項第4号入試委員会） ・2021年度入試の変更点（選抜要項、HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンタ一年報 ・2020年度入学者選抜実施状況 ・2020年度地域協働学部入試総括 (入試企画実施機構会議資料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・人文社会科学専攻 アドミッションポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・人文社会科学専攻会議規則 ・高知大学人文社会科学専攻入学・卒業認定等に関する審議委員会規則 ・入試実施体制の名簿 (出題者・面接者・監督者等) ・入試説明会資料一式 ・大学院入学者選抜試験実施要項 ・筆記・口述両試験実施に関する留意事項 ・試験当日のスケジュール ・口述試験スケジュール 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	・2020年度大学院入学試験実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	・学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	3-1-3	・令和2年度に、専攻科総務委員会において、学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行う。 ・その結果を令和3年度入学者選抜の改善に役立てる。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	・実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	3-1-4	・令和元年度において、実入学者数が「0.7倍以下」になっているので、令和2年度にその適正化を図る取組みを計画し、実施する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・教育学専攻アドミッションポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・教育学専攻会議規則 ・教育学専攻入学試験実施要項 ・運営に関する委員会等内規 ・試験実施関係スケジュール 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	・2020年度教育学専攻入試委員会まとめ	・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	・2020年度大学院入学試験実施状況	・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	・2020年度学生募集要項 ・理工学専攻アドミッションポリシー	・学生受入方針	■適切である □改善を要する事項がある
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	・2020年度学生募集要項 ・理工学専攻設置準備委員会要項 ・理工学専攻 入試監督要領	・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検	■適切である □改善を要する事項がある

			査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・理工学専攻設置準備委員会要項 ・理工学専攻設置準備委員会議事録 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度大学院入学試験実施状況 ・理工学専攻自己推薦特別選抜合格状況 ・理工学専攻設置準備委員会資料及び議事録 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	3-1-1	大学院進学説明会を年3回行い、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示した。

2	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	3-1-4	大学院進学説明会を年3回行い、進学者の確保に繋げた。
---	--	-------	----------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	・2020年度学生募集要項 ・医科学専攻 アドミッションポリシー	・学生受入方針	■適切である □改善を要する事項がある
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	・2020年度学生募集要項 ・医科学専攻会議議事要録 ・医科学専攻入試実施要領・監督要領	・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検	■適切である □改善を要する事項がある

			査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学系専攻運営委員会議規則 ・医学専攻会議規則 ・医学系専攻運営委員会議事要録議 ・医科学専攻会議議事要録 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	2020年度大学院入学試験実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・看護学専攻アドミッションポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・看護学専攻会議議事要録 ・入試実施要領・監督要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	・看護学専攻会議規則 ・修学支援・教育の内部質保証委員会規則	・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	・2020年度大学院入学試験実施状況	・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・農林海洋科学専攻 アドミッションポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<p>2020年度学生募集要項 農林海洋科学専攻設置準備委員会要項 面接審査基準 入学試験実施要項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林海洋科学専攻令和2年度(入学生用)合否判定基準 ・農林海洋科学専攻入学者選抜試験監督要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・農林海洋科科学専攻設置準備委員会要項 ・農林海洋科科学専攻設置準備委員会入試専門委員会議事要録 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度大学院入学試験実施状況 ・農林海洋科科学専攻設置準備委員会入試専門委員会議事要録 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	3－1－3	現在も入試委員会が検証と改善を行っているが、農林海洋科学専攻委員会運営に関する細則の入試委員会の審議項目に「学生の受け入れ状況の検証」を加え、検証と改善を行う組織をより明確にする。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	3-1-4	・更なる入希望者獲得のための取り組みとして、自己推薦特別選抜の日程を早めることを検討し、2021年度入試から適応する。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・地域協働学専攻 アドミッションポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程地域協働学専攻設置準備委員会要項（第3条） ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程地域協働学専攻入学認定に関する専門委員会要項 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	・地域協働学専攻会議運営に関する内規（第2条第1項：専攻統括会議、第2条第1項第5号：入試委員会）	・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	・2020年度大学院入学試験実施状況 ・地域協働学専攻会議運営に関する内規（第2条第1項第1号：専攻統括会議、第5号：入試委員会）	・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

【部局名称:土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士課程）】

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	・2020年度学生募集要項 ・土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コースアドミッション・ポリシー	・学生受入方針	■適切である □改善を要する事項がある
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	2020年度学生募集要項 面接・実技試験等の実施要領 TSP運営委員会規則 TSPコース実施委員会規則	・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検	■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称:土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士課程）】

			査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TSP 運営委員会規則 ・TSP コース実施委員会規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度大学院入学試験実施状況 ・TSP 運営委員会規則 ・TSP コース実施委員会規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

【部局名称:土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士課程）】

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・教職実践高度化専攻アドミッションポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・教職実践高度化専攻会議規則 ・監督要領 ・口述試験に際しての質問留意事項について ・教職実践高度化専攻運営委員会資料 ・試験実施関係スケジュール ・教職大学院教職実践高度化専攻入学者選抜実施要項 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・入学試験委員会活動報告（令和元年度第12回教職実践高度化専攻運営委員会資料より） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度大学院入学試験実施状況 ・入学試験委員会活動報告（令和元年度第12回教職実践高度化専攻運営委員会資料より） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・応用自然科学専攻アドミッション・ポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・応用自然科学専攻会議規則 ・応用自然科学専攻入試監督要領 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科応用自然科学専攻内規 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科博士課程応用自然科学専攻会議規則 ・応用自然科学専攻会議議事録 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度大学院入学試験実施状況 ・応用自然科学専攻会議資料及び議事録 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	入学定員を下回る（0.7倍以下）状況にあるため、更なる入学希望者獲得のための取り組みが必要。	3-1-4	・大学院説明会の実施 ・各講座への入学希望者調査	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	3-1-1	大学院進学説明会を行い、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示した。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・医学専攻 アドミッションポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・医学専攻会議議事要録 ・医学専攻入試実施要領・監督要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学系専攻運営委員会規則 ・医学専攻会規則 ・医学系専攻運営委員会議事要録 ・医学専攻会議議事要録 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度大学院入学試験実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	入学定員を下回る（0.7倍以下）状況にあるため、更なる入学希望者獲得のための取り組みが必要。	3-1-4	大学院説明会の実施及び各講座への入学希望者調査は継続して実施し、さらに2020年度中に大学院HPの内容を充実させる予定で検討中。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・黒潮圏総合科学専攻 アドミッション・ポリシー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生受入方針 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度学生募集要項 ・黒潮圏総合科学専攻会議規則 ・入試実施手順 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	・2020年度大学院入学試験実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	3-1-3	教務委員会による入学者の学位研究内容確認（アドミッションポリシー やカリキュラムポリシーから齟齬がある場合には、入試方法を見直す。） 教務委員会において、入試の検証・改善を行うことを明記した教務委員会規則を整備する	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()
2	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	3-1-4	Webを通じた教育・研究内容の発信強化	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。	—	・学生受入方針	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-1-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	—	・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-1-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行つており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンター規則 ・アドミッションセンター運営委員会規則 ・アドミッションセンタ一年報 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的な事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-1-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

4 施設整備に関すること

4-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
4-1-1	教育研究活動を展開する上で必要な施設・設備を法令に基づき整備しているか。	・大学設置基準に基づく校地、校舎の面積について ・認証評価共通基礎データ様式	・認証評価共通基礎データ様式 ・認証評価別紙様式4-1-1	■適切である □改善を要する事項がある
4-1-2	施設における耐震化について、耐震基準を満たしているか。	・高知大学施設の耐震化状況図(平成28年3月31日現在) ・耐震化推進状況図(朝倉、物部、小津、岡豊)	・認証評価別紙様式4-1-3 ・耐震化の状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
4-1-3	外灯や防犯カメラの設置等、安全・防犯面への配慮がなされているか。	・外灯配置図、点検表(朝倉、物部、小津、岡豊) ・国立大学法人高知大学におけるモニターカメラ設置規則 ・モニターカメラ設置状況調査表	・認証評価別紙様式4-1-3 ・安全・防犯面への配慮がなされていることが確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
4-1-4	施設のバリアフリー化について、障害のある学生等の利用者が円滑に利用できるよう配慮がなされているか。	・高知大学バリアフリー対策整備計画 ・高知大学バリアフリーマップ	・認証評価別紙様式4-1-3 ・バリアフリー化の状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	障害のある学生の受け入れに伴って朝倉キャンパスのバリアフリーの現状を総点検し、対応に着手した。また、朝倉以外のキャンパスのバリアフリーの現状についても今後、点検を行い、障害のある学生の受け入れ環境の充実を図ることとしている。	4-1-4	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-2 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-2-1	留学生に対する学習支援について、体制(部局における体制及び全学の体制)が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度国際連携推進センター年報 ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
5-2-2	留学生への生活支援等について、体制(部局における体制及び全学の体制)を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度国際連携推進センター年報 ・外国人留学生の手引き ・国際交流基金採択一覧 ・認証評価別紙様式 4-2-3 	認証評価別紙様式 4-2-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

【全学組織名称:国際連携推進センター】

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	履修要項を日本語と対応させて英語でも作成している（応用自然科学専攻）	5－1－1	
2	シラバスの一部は英語表記となっている（医科学専攻）	5－1－1	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	アドバイザー教員及びオフィスアワー制度（履修案内）、国際交流・留学生委員会（学部委員会名簿）、日本語科目（履修案内）	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	アドバイザー教員及びオフィスアワー制度（履修案内、e-ポートフォリオの面談記録）	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	5-1-1 認証評価別紙様式6-5-4	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	5-1-2 アドバイザー制度	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。(全学の地域国際連携推進センターが行っているとは思うが、学部としてアドバイザー制度以外に特に行っていることはないので、全学と学部との連携を明確化させることが必要。)	5-1-2	
2	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。(全学の地域国際連携推進センターが行っているとは思うが、学部として特に行っていることはないので、全学と学部との連携を明確化させることが必要。)	5-1-1	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	高知大学国際連携推進センター規則 78 理工学部留学生委員会運営要項 http://www.kochi-u.ac.jp/international/student03/jikan/index.html http://www.kochi-u.ac.jp/international/student03/in_renaku.html	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	7 高知大学国際連携推進センター規則 8 理工学部留学生委員会運営要項	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

		http://www.kochi-u.ac.jp/international/student03/in_renaku.html		
--	--	---	--	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	5－1－1	学部としての取り組みというより、全学的な取り組みが必要。学部としては、アドバイザーチーム制度で対応できている。
2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	5－1－2	学部としての取り組みというより、全学的な取り組みが必要。学部とし

			では、アドバイザー教員制度で対応できている。
--	--	--	------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・チューター制度（全学） ※医学部での受入れ無し ・日本語補講（全学） ※医学部での受入れ無し 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・国際連携推進委員会 ※医学部での受入れ無し ・国際交流会館 ※医学部での受入れ無し 	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	・日本語補講（全学）	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・国際交流基金（全学） ・チーチャー制度、カウンセリング（全学） ・国際交流会館 ・物部地区外国人交流懇親会	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	履修案内「アドバイザー制度及びオフィスアワー制度	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	履修案内「アドバイザー制度及びオフィスアワー制度	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	学生便覧 P28~31（窓口案内） 学生便覧 P35～「福利厚生」，大学 HP「福利厚生」 学生総合支援センター学生相談体制（大学 HP） 高知大学相談窓口案内 色んな人がいていいじゃない 履修案内「アドバイザー制度及びオフィスアワー制度」	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	学生便覧 P28~31（窓口案内） 学生便覧 P35～「福利厚生」，大学 HP「福利厚生」 学生総合支援センター学生相談体制（大学 HP） 高知大学相談窓口案内 色んな人がいていいんじゃない 履修案内「アドバイザー制度及びオフィスアワー制度」	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	指導教員制度（課程案内） 「現代日本語演習」（課程案内）	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	指導教員制度（課程案内）、総務委員会（大学院委員会名簿）	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	5-1-2	指導教員の生活支援の実施状況が確認できる資料の整備	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	5-1-1 認証評価別紙様式6-5-4	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	5-1-2 アドバイザー制度	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。(全学の地域国際連携推進センターが行っているとは思うが、専攻としてアドバイザー制度以外に特に行っていることはないので、全学と学部との連携を明確化させることが必要。)	5-1-2	
2	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。(全学の地域国際連携推進センターが行っているとは思うが、専攻として特に行っていることはないので、全学と学部との連携を明確化させることが必要。)	5-1-1	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	高知大学国際連携推進センター規則 アドバイザー教員一覧 http://www.kochi-u.ac.jp/international/student03/jikan/index.html http://www.kochi-u.ac.jp/international/student03/in_renaku.html	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	高知大学国際連携推進センター規則 アドバイザー教員一覧 http://www.kochi-u.ac.jp/international/student03/in_renaku.html	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	5－1－1	理学専攻としての取り組みというより、全学的な取り組みが必要。専攻としては、アドバイザー教員制度で対応できている。
2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	5－1－2	理学専攻としての取り組みというより、全学的な取り組みが必要。専攻としては、アドバイザー教員制度で対応できている。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	留学生に対する学習支援	5－1－1	履修案内に「主として外国人留学生を対象に、必要に応じ上記科目の英語での授業を実施する。」と明記している。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学系専攻運営委員会 ・シラバス（一部英文表記） ・日本語補講（全学） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・国際連携推進委員会 ・国際交流会館 	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	留学生に対する学習支援については、所属講座独自で対応しており、部局における体制の整備が十分とはいえない。	5-1-1	シラバス、時間割表等の英文表記での提供について、2021年度に反映することで検討中。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・チューター制度（全学） ※看護学専攻での受入れ無し ・日本語補講（全学） ※看護学専攻での受入れ無し 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・国際連携推進委員会 ※看護学専攻での受入れ無し ・国際交流会館 ※看護学専攻での受入れ無し 	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1			

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	・日本語補講（全学） ・AAP履修案内（英語版）	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・国際交流基金（全学） ・チューター制度、カウンセリング（全学） ・AAPオリエンテーション ・国際交流会館 ・物部地区外国人交流懇親会	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	高知大学国際連携推進センター規則 3_6-3-1_応用自然科学専攻履修案内（博士課程） 8_1_1_入試募集要項 http://www.kochi-u.ac.jp/international/student03/jikan/index.html http://www.kochi-u.ac.jp/international/student03/in_renaku.html	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	高知大学国際連携推進センター規則 http://www.kochi-u.ac.jp/international/	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

		student03/ in_renranku.html		
--	--	--------------------------------	--	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	5-1-1	専攻としての取り組みというより、全学的な取り組みが必要。専攻としては、アドバイザー教員制度で対応できている。

【部局名称：応用自然科学専攻】

2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	5－1－2	専攻としての取り組みというより、全学的な取り組みが必要。専攻としては、アドバイザー教員制度で対応できている。
---	---	-------	--

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	留学生に対する学習支援	5－1－1	留学生対応のため、履修要項を日本語と対応させて英語でも作成している。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	・医学系専攻運営委員会 ・必修科目英文資料	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・国際連携推進委員会 ・国際交流会館	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	留学生に対する学習支援については、所属講座独自で対応しており、必修授業においては講義資料の英文表記等行っているが、	5-1-1	シラバス、時間割表等の英文表記での提供について、2021年度に反映することで検討中。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

	部局における体制の整備が十分とはいえない。		<input type="checkbox"/> その他 ()
--	-----------------------	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 国際連携に関すること

5-1 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-1	留学生に対する学習支援について、部局における体制が整備されているか。	英語版の履修要項 全学の日本語補講	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-2	留学生への生活支援等について、部局における体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	令和2年度第5回専攻会議議事録 全学のチューター制度	・留学生への生活支援の実施体制及び実施状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 図書館及びＩＣＴに関すること

6－1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6－1－1	教育研究活動を展開する上で必要なICT環境を整備し、それが有効に活用されているか。	・総合情報システム基本設計書(全体編)	・学術情報基盤実態調査(コンピュータ及びネットワーク編)	■適切である □改善を要する事項がある
6－1－2	図書館において、教育研究上必要な資料を利用可能な状態に整備し、有効に活用されているか。	・学術情報基盤図書館活動報告令和元年度 ・中四国国立大学図書館比較統計	・学術情報基盤実態調査(大学図書館編)	■適切である □改善を要する事項がある
6－1－3	情報基盤及び学術情報資料の活用について適切な支援が行われているか。	・学術情報基盤図書館活動報告令和元年度	・情報基盤および図書館に関する活動報告 ・図書館関係統計	■適切である □改善を要する事項がある

6－1－1 教育研究活動を展開する上で必要なICT環境を整備し、それが有効に活用されているか。

自己点検項目	点検内容	根拠資料	評価
教育研究活動に必要なICT環境を整備しているか。	ICT環境として以下を構築している。 1) キャンパス内及び各キャンパス間の教育研究用ネットワークや外部への接続を行うためのネットワークシステム	総合情報システム基本設計書(全体編)	適切である

	<p>2) メールやグループウェア、図書館システム等の全学システムのためのサーバ基盤システム</p> <p>3) 学術情報基盤図書館本館及び岡豊・物部分館に教育用端末、研究用端末を設置し、必要なサービスを提供するクライアントシステム</p> <p>4) 上記1)～3)等を利用する際に必要となる認証（全学認証）を統合的に管理する認証システム</p> <p>上記はBCP対策と運用負担軽減のためクラウド運用とし、学生の教育環境としては全員 BYOD としオンライン講義対策も完備されている。</p>		
ICT 環境が有效地に活用されているか。	運用を委託しているNTT西日本と毎月保守定例会を開催し、円滑な運用を行なっている。重大なインシデントもなく、根拠資料9ページのトライフィックで見られるように通信環境も十分な余力を残して運用中である。	総合情報システム保守定例会資料	適切である

6－1－2 図書館において、教育研究上必要な資料を利用可能な状態に整備し、有効に活用されているか。

自己点検項目	点検内容	根拠資料	評価
教育研究活動に必要な資料を利用可能な状態に整備しているか。	中四国の国立大学と蔵書数や入館者数を比較すると、所属者数に対して、他大学と同等であり必要十分な整備がなされていると判断される。なお、電子ジャーナルについては規模の大きい広島、岡山大学を除くと群	中四国国立大学図書館比較統計	適切である

	を抜いて利用可能なタイトル数が多い。		
教育研究活動に必要な資料が有效地に活用されているか。	入館者数は減少傾向にあるものの、他大学と比較して遜色なく利用されている。また、電子ジャーナルの利用数は年々増加傾向にある。	学術情報基盤図書館活動報告令和元年度	適切である

6－1－3 情報基盤及び学術情報資料の活用について適切な支援が行われているか。

自己点検項目	点検内容	根拠資料	評価
情報基盤の活用について適切な支援が行われているか。	初年次科目「情報処理」合同講義の他、情報関連教育3コマを図書館専任教員が担当し、学生の利用促進を図っている他、学生および教員向けのセキュリティ講習などを定期開催し、円滑な運用支援を行うとともに、トラブルやセキュリティインシデント対応も行なっている。	令和元年度学術情報基盤図書館活動報告	適切である
学術情報資料の活用について適切な支援が行われているか。	年度始めに新入生向け図書館ガイダンスを実施するとともに、データベース講習会、レポート作成セミナーなどの支援を行なっている。	令和元年度学術情報基盤図書館活動報告	適切である

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

				<input type="checkbox"/> その他 ()
--	--	--	--	-------------------------------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	情報基盤の安定運用のため、クラウドサーバーを利用した情報システムを構築している。	6-1-1	ごく少ない支援職員においても安全かつ安定的にシステムを運用可能としている。
2	教育研究上の必要な資料整備として、電子ジャーナル10パッケージの購読を維持しており、数多くのジャーナルを購読可能としている。	6-1-2	利用可能なタイトル数 10,505 は中四国国立大学内で大規模大学に次いで三番目に多い。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。